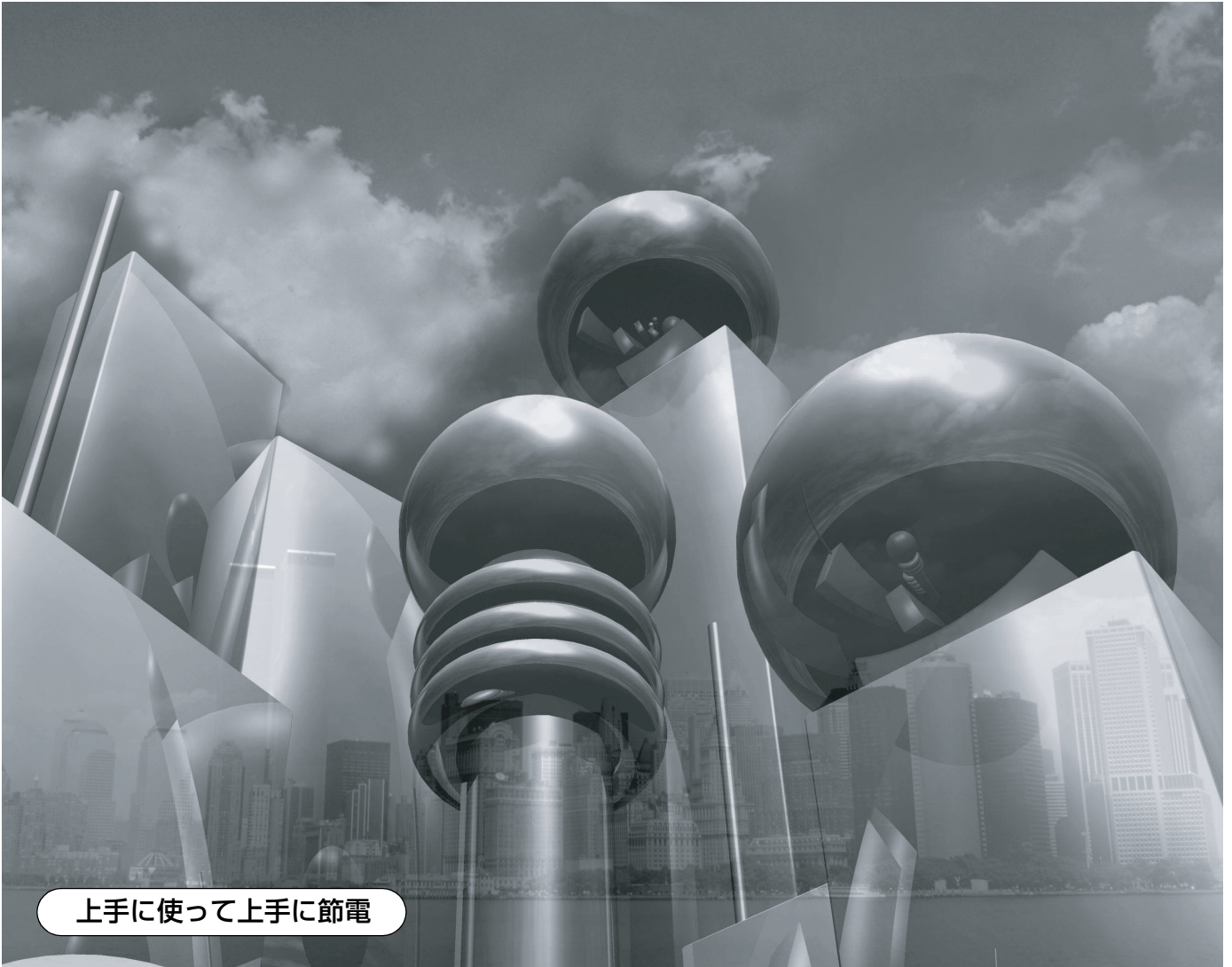
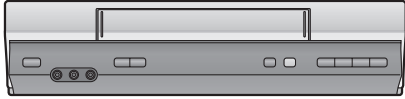
Panasonic®

取扱説明書

Hi-Fi(ステレオ)タイプ

ビデオカセットレコーダー

品番 NV-HV72G

上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびはパナソニックビデオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」(4～5ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**
  お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

LSQT0867 A

もくじ

使用前

ご自分で設置される方は…
お使いになる前に、以下の項目を必ず行ってください

再生 / 録画

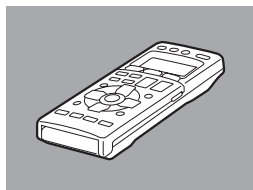
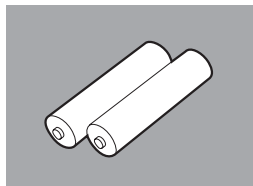
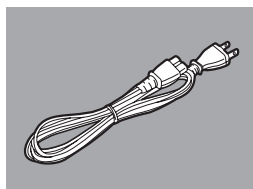
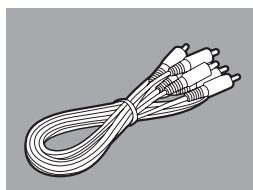
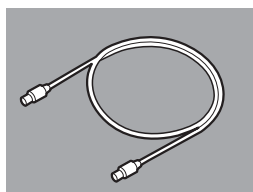
予約録画

便利機能

外部入力 / 編集

ご参考

付属品

- 下記の部品が入っているか確かめてください。
- 付属品をなくされたときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- この取扱説明書に記載の付属品・別売品の品番は、2004年11月現在のものです。

リモコン
(➔7)
EUR7906KJ0

リモコン用乾電池 (2本)
(➔8)
単4形乾電池 (R03)

電源コード
(➔9)
VJA0536T

映像・音声コード
(➔9)
K2KA6BA00003

75Ω 同軸ケーブル
(➔9)
K2KZ2BA00001

本機の特長

見たい番組の予約録画から再生まで、より簡単に操作していただけます。

予約録画のかんたん機能

画面の指示に従って簡単に予約録画
→かんたん予約ガイド
(➔20,21)

同じ番組を来週も簡単予約
→来週予約 (➔22)

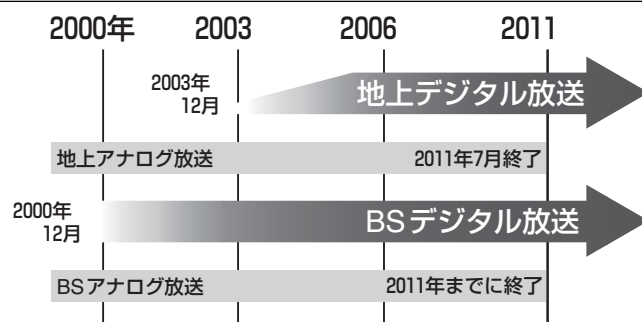
予約の切 / 入を一目で確認
→光るタイマー予約ボタン
(➔8,23)
予約の内容は予約一覧画面で確認してください。**(➔22)**

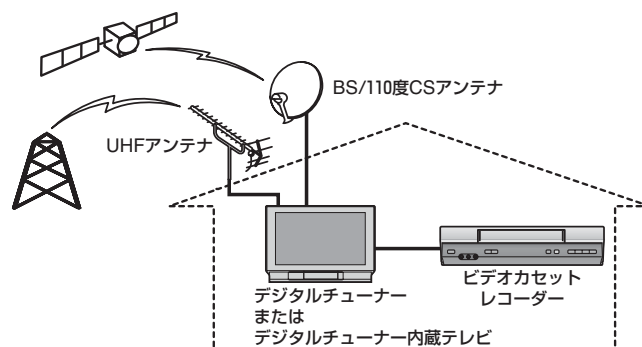
直前に予約録画した番組をワンタッチ操作で再生
→かんたん予約再生 (➔26)

デジタル放送について

■アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。
該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

■アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。
ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。
また、録画機器により録画画質は異なります。
番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

電源コード・プラグについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない
（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

接触禁止

感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

ご使用について

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

●機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。

●特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

●内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

異常時について

異常があったときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

・内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
・落下などで外装ケースが破損したとき
・煙や異臭、異音が出たとき

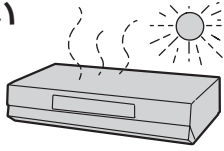
そのまま使うと、火災・感電の原因になります。

●販売店にご相談ください。

※本機のイラスト (姿図) は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますが御了承ください。

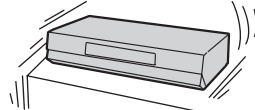
⚠注意

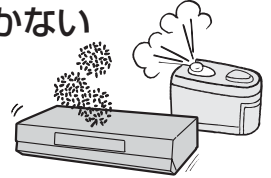
設置・接続について

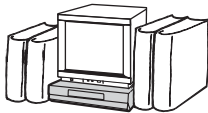
異常に温度が高くなるところに置かない

外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

●直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

不安定な場所に置かない

・高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。
たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。

放熱を妨げない

内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

本機の上に重いものを載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置、工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因となることがあります。

●設置·工事は販売店にご相談ください。

乾電池について

電池は誤った使いかたをしない

・⊕と⊖は逆に入れない
・新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
・乾電池は充電しない
・加熱・分解したり、水などの液体や火の中に入れたりしない
・ネックレスなどの金属物といっしょにしない
・被覆のはがれた電池は使わない
・乾電池の代用として充電式電池を使わない

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

●長期間使わないときは、取り出しておいてください。

●万一、液もれが起こったら、販売店にご相談ください。液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

ご使用について

カセット挿入口に指をはさまれないように注意する

指に注意

けがの原因になることがあります。

●特にお子様にはご注意ください。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

●カセットは、保護のため取り出しておいてください。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

使用上のお願い

きれいな映像・音声をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。

接続するときは、すべての機器の電源を切ってから接続してください。

「露付き」について

- 本機やカセットに「露付き」が起こると、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりすることがあります。また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付き、故障の原因になります。
- 「露付き」が起こりやすいとき
  - ・梅雨の時期
  - ・本機やカセットを寒いところから暖かいところへ急に移動させたとき
  - ・寒い部屋を急に暖房で暖めたとき
  - ・湯気が立ちこめるなど、部屋の湿度が高いとき
- 「露付き」が起こりそうなときは、部屋の温度になじむまで(約2時間程度)、電源を入れたまま放置してください。

お手入れについて

■キャビネットが汚れているとき

- 電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

■汚れがひどいとき

- 中性洗剤を水でうすめ、その液にひたした布をよくしぼってから汚れをふき取ってください。そのあと、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- キャビネットが変質したり、塗装がはげたりしますので、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。

移動・輸送するとき

落としたり、ぶつけたりしない

カセットを取り出し、電源コードなどのコード類をすべて外す

- 引っ越しなどで輸送するときは、購入時の包装箱に入れてください。

使用するとき

カセット挿入口にカセット以外のものを入れない

揮発性の殺虫剤などがかからないようにする

- キャビネットが変形したり、塗装がはげる恐れがあります。

録画・再生中

強い磁気を持っているものや、強い電磁波を出すもの(携帯電話など)を近付けない

- 映像・音声に悪影響を与えたり、録画内容が消えたりする恐れがあります。
- 特に、プラズマテレビをお使いの場合は、できるだけ本機を遠ざけてください。

大切な録画のとき

二度と録画できないような大切な録画のときは、事前に試し録画を行い、正しく録画・録音できることを確かめておく

- 本機およびカセットを使用中、万一これらの不具合により、録画・録音されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

使わないとき

- 電源コンセントに接続されていると、電源を切っても約1.1ワットの電力を消費しています。(電力モード設定「時刻表示」を「切」にしている場合、時刻表示消灯時は約0.3ワットの電力を消費しています (➜29))
- 機能を保つため、1カ月に一度くらいは再生などをしてお使いください。

著作権について

■あなたが録画・録音されたものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

■著作物を無断で放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

Gコード®は、ジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

カセットについて

■品質のよいカセットを使う

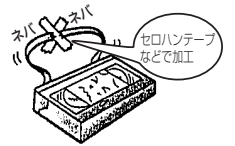
お使いになる前に、必ずカセット(テープ)の品質を確かめる

- 品質の悪いカセット(テープ)を使うと、きれいに録画・再生できないだけでなく、ビデオヘッドなどの精密部品を汚したり傷が付くなどして、故障の原因になります。
- 品質の悪いカセット(テープ)の例
  - ・水などの液体やほこり、カビなどが付いている
  - ・テープが波打ったりクシャクシャになっている
  - ・テープをセロハンテープでつなぐなど、加工してある
  - ・テープがたるんでいる

テープにカビが…

ネバネバ

セロハンテープなどで加工

- このようなカセット(テープ)を使うと、ビデオヘッドが汚れ、再生したときに映像が乱れたり、テレビ画面全体が青色(ブルーバック)になったりします。
- このときは、乾式のビデオヘッドクリーナー(別売)でビデオヘッドをクリーニングしてください。それでも効果がないときは、販売店にご相談ください。ビデオヘッドクリーナーの説明書もお読みください。
- 湿式のビデオヘッドクリーナー(市販品)は使わないでください。(故障の原因になります)

■カセットの取り扱いについて

落としたり、激しい振動を与えたりしない

お茶やジュースなどの液体をかけたりこぼしたりしない

- このようなカセットを使うと、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりすることがあります。また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付き、故障の原因になります。

新しいカセットを使うときは、いったんテープの終端まで早送りし、巻き戻してから使う

- 新しいものはテープどうしがはり付いていることがありますので、ほぐしてからお使いになることをおすすめします。

使用後は、テープを始端まで巻き戻しておく

- このあとカセットを取り出し、ケースに入れ、立てて保管してください。

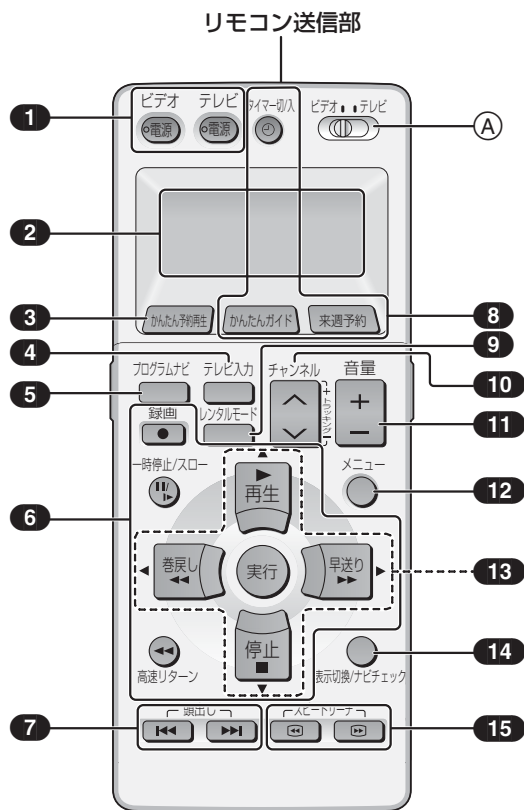
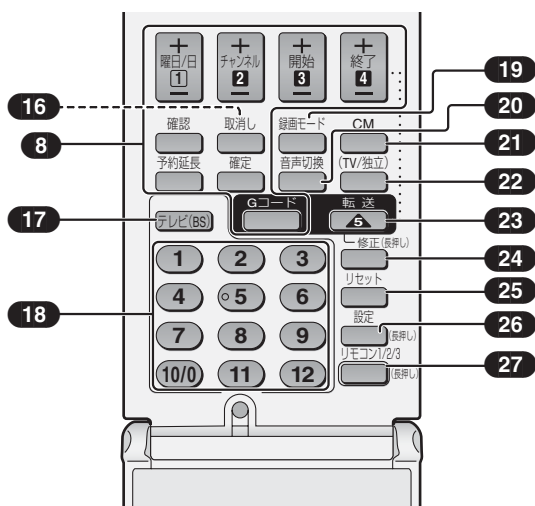
次のようなところに置いたり保管したりしない

- ・ほこりの多いところ
- ・高温になるところ(推奨温度:15 ℃~25 ℃)
- ・温度差が激しいところ・湿度の高いところ(推奨湿度:40 %~60 %)
- ・湯気や油煙の出るところ
- ・冷暖房機器に近いところ
- ・自動車のダッシュボードの中

強い磁気を持ったもの(スピーカーなど)を近付けない

- 強い磁気の影響を受けると、映像や音声にノイズが入ったり、ひどいときには大切な録画内容が消えてしまったりすることがあります。

各部の働き

リモコン （本書では、リモコンでの操作を中心に説明しています）

■ふたをひらいたところ

Ⓐ **[ビデオ / テレビスイッチ]**
ビデオの操作をするときは **[ビデオ]** を、テレビの操作をするときは **[テレビ]** を選んでください。

- **1** 電源を切 / 入する (➔11)
- **2** リモコン表示部
- **3** ビデオ :かんたん予約再生する (➔26)
- **4** テレビ :テレビの入力を切り換える (➔11,19)
- **5** ビデオ :プログラムナビ画面を表示する (➔24)
- **6** ビデオ :再生や録画時の操作 (➔14,18)
- **7** ビデオ :頭出しする (➔26)
- **8** ビデオ :予約録画時の操作 (➔20 ～ 23)
- **9** ビデオ :再生時の画質を選ぶ (➔16)
- **10** チャンネルを順に切り換える (➔11,12,18)
  ビデオ :トラッキングや垂直同期を調整する (➔17)
- **11** テレビ :音量を調節する (➔11)
- **12** ビデオ :メニュー画面を表示する (➔13,28)
- **13** ビデオ :項目などを選んで実行する (➔13,28)
- **14** ビデオ :時刻·テープカウンター·テープ残量を表示する (➔27)
  ビデオ :再生中の番組の情報を確かめる (➔25)
- **15** ビデオ :高速で早送り（巻き戻し）再生する (➔15)
- **16** ビデオ :予約内容や不要なチャンネルなどを取り消す (➔13,22,25)
- **17** テレビ :BS 番組のチャンネルを選ぶ (➔ 下記)
- **18** チャンネルの数字やGコード予約などの番号を入力する (➔12,18,19,20)
- **19** ビデオ :録画モードを選ぶ (➔18)
- **20** ビデオ :音声を切り換える (➔27)
- **21** ビデオ :CM をとばして再生·録画する (➔16,18,20,21)
- **22** このボタンは働きません。
- **23** ビデオ :リモコンで行った設定などを本体に転送する (➔12,20,21)
  ビデオ :予約内容を修正する (➔22)
- **24** このボタンは働きません。
- **25** ビデオ :テープカウンターをリセットする (➔27)
- **26** ビデオ :各種設定を行う (➔11,12)
- **27** ビデオ :リモコンモードを変更する (➔28)

テレビ BS チャンネルの選びかた
[テレビ (BS)] を押したあと、約 10 秒以内に [5]、[7]、[9]、[11] を押す。
(例 : BS7ch の場合、**[テレビ (BS)]** → **[7]**)

ビデオ / テレビスイッチを **[ビデオ]**、**[テレビ]** にすると、操作対象が切り換わるボタンを操作したときに、リモコン表示部に “VIDEO”、“TV” とそれぞれ表示されます。
例) チャンネル [∧][∨] など

例)**[ビデオ]** を選んだとき

【お願い / ヒント】

- **[録画●] ボタンなど誤動作や各種設定にかかわるボタンは、誤って押してしまうことを防ぐため、他のボタンよりも凹凸が少なくなっています。**
- 本書では、ボタン名を[**▶再生**]などで示し、「各部の働き」以外のページでは “ボタン” を省略しています。
- リモコンでのテレビの操作は、テレビメーカー設定 (➔11) 後に行えるようになります。

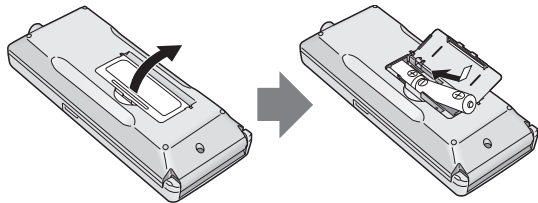
各部の働き（つづき）

リモコン（つづき）

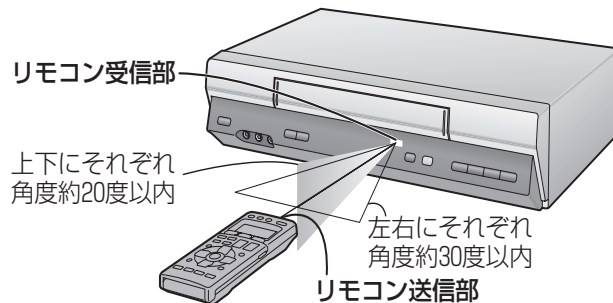
■電池の入れかた

ふたを開け、

単４形乾電池（付属）を入れる

●⊕⊖を確認してください。

入れたあとは、ふたを元どおり閉じてください。

●リモコン表示部が薄暗くなってきたら、電池を交換してください。
●充電式電池（Ni-Cd（ニッケルカドミウム）など）は使わないでください。
●不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。
●１カ月以上使わないときは、電池を取り出しておいてください。

■操作のしかた（使用範囲）

●操作できる範囲は正面で約７m以内、角度は左右に約60度、上下に約40度以内です。(ただし、周囲の明るさで変わります)
●本機とリモコンの間に障害物を置かないでください。
●リモコン受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光が当たっていると、操作できない場合があります。

操作できずに、本体表示窓に下図のような表示が出るとき

本体とリモコンのリモコンモードが合っていません。リモコン側のモードを本体に合わせてください。(➜28)

本体表示窓

本体のリモコンモード番号（例は「1」）

本体

❶ 電源を切／入する………(➜11)
❷ カセット挿入口………(➜14)
❸ 停止する／カセットを取り出す………(➜14)
❹ 外部入力する………(➜31)
❺ チャンネルを切り換える………(➜18)
❻ 本体表示窓………(➜下記)
❼ リモコン受信部………(➜上記)
❽ 録画する／終了時刻予約録画をする………(➜18,19)
❾ 予約録画を切／入する………(➜23)
予約録画待機中・実行中に点灯します。
●待機中に点灯しないように設定することもできます。(➜29)
❿ 再生時の基本操作………(➜14)

本体表示窓

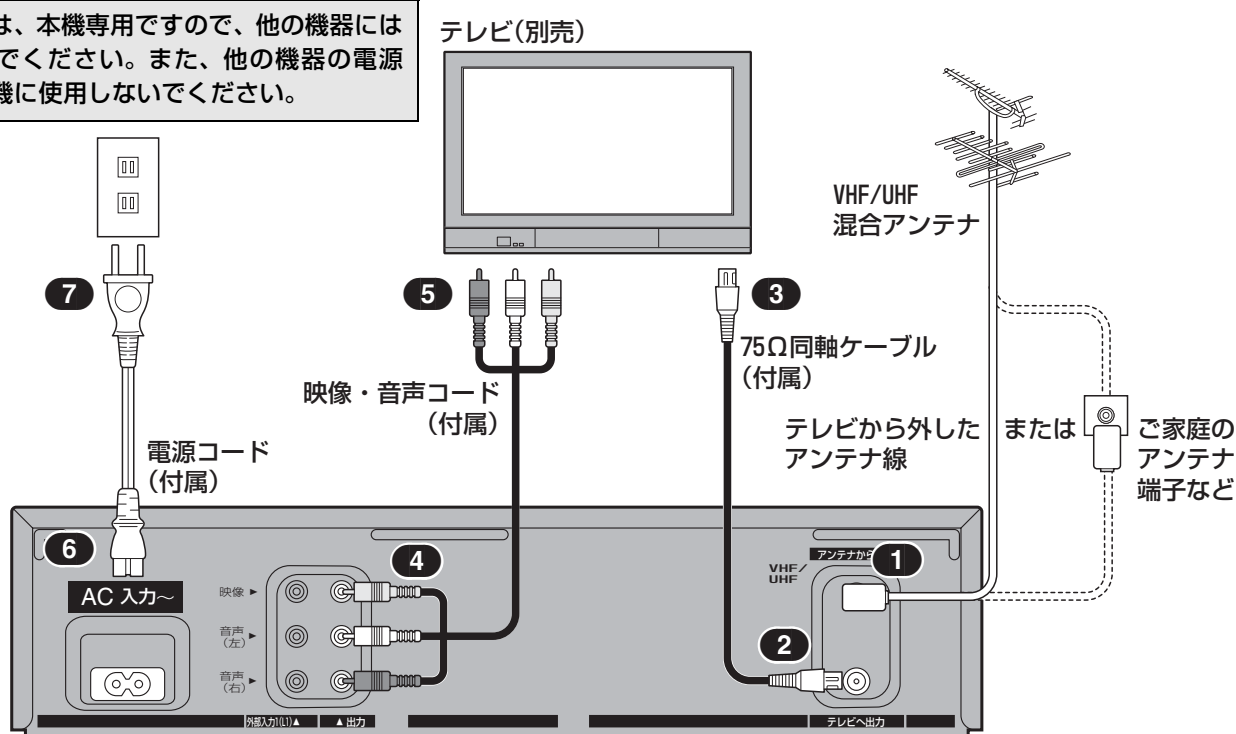
現在時刻表示の例	カウンター表示の例	終了時刻予約録画表示の例	テープ残量表示の例
時計	0:12	時計 20:00	残量 2:00

現在時刻表示中のみ点滅します

❶ カセットが入っているとき
❷ テープ残量表示中………(➜27)
❸ 現在時刻表示中
終了時刻予約録画中………(➜19)
❹ 録画モード………(➜18)
❺ 録画時
❻ テープ動作状態………(➜14)
❼ 予約録画待機中・実行中………(➜23)
❽ 現在の受信チャンネル
プログラムナビデータ確認中………(➜24)
現在時刻
テープカウンター………(➜27)
終了時刻予約録画中………(➜19)
テープ残量………(➜27)

< 準備1 > 接続する

VHF/UHF アンテナ、テレビと接続する

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

準備 ●各機器の電源を切っておく。
(接続は乾いた手で行ってください)

1	テレビから外した **アンテナ線を接続する** (VHF/UHF・アンテナから入力端子 1)
2	75Ω 同軸ケーブル (付属) を **接続する** (VHF/UHF・テレビへ出力端子 2 ~ VHF/UHF アンテナ入力端子 3)
3	映像・音声コード (付属) を **接続する** (出力端子 4 ~ビデオ入力端子 5) ●ここでは、テレビのスピーカーを使って音声を聞く場合を説明しています。 ●音声端子が 1 つしかない(モノラル)テレビをお使いのときは、ステレオ⟷モノラルの映像・音声コード (別売) をお使いください。
4	電源コード (付属) を **接続する** (AC 入力ソケット 6 ~ご家庭の電源コンセント 7)

■テレビから外したアンテナ線がプラグ付き同軸ケーブルでないとき

●別売の部品や加工が必要です。詳しくは、販売店にご相談ください。

■テレビにビデオ入力 (映像･音声) 端子がないとき

●本機と接続することはできません。

時刻表示を確かめる

1	電源コンセントに接続したあと、 本体表示窓の現在時刻が合っているか、 **確かめる**
2	間違っていたら、 **合わせ直す (➜29)**

【お願い / ヒント】

●本機は時刻を合わせて工場出荷されています。自動バックアップ機能 (➜ 下記) で時刻を記憶していますので、通常は時刻合わせする必要はありません。

●ただし、以下のときは時刻を合わせ直してください。(➜29)

・誤差が 2 分以上あるとき

・時刻表示が "0 : 00" で点滅しているとき

■自動バックアップ機能について

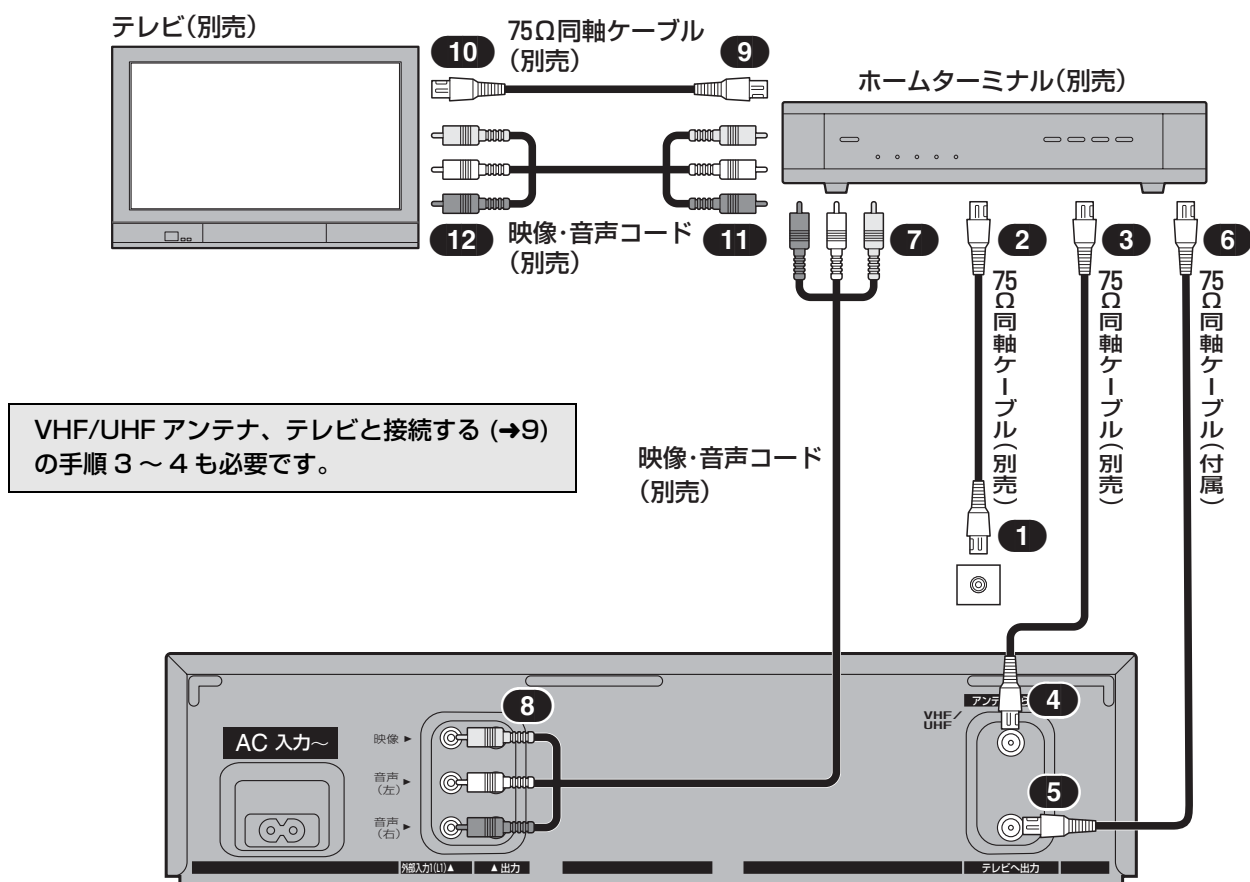
●工場出荷時より約 5 年間は時刻を記憶しています。

●設定した受信チャンネルや、予約内容も記憶しています。

●停電に対応しています。

●2 分以内の誤差を自動修正する自動時刻合わせ機能を働かせると、より正確な時刻になります。(➜29)

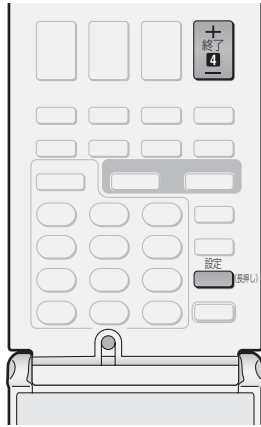
CATV ホームターミナル、テレビと接続する

VHF/UHF アンテナ、テレビと接続する (➜9) の手順 3 ～ 4 も必要です。

準備 ●各機器の電源を切っておく。
（接続は乾いた手で行ってください）

1	75Ω 同軸ケーブル (別売) を **接続する** (ご家庭のケーブル端子 ❶ ～ケーブル入力端子 ❷)
2	75Ω 同軸ケーブル (別売) を **接続する** (ケーブル出力 [VTR へ] 端子 ❸ ～ VHF/UHF･アンテナから入力端子 ❹)
3	75Ω 同軸ケーブル (付属) を **接続する** (VHF/UHF･テレビへ出力端子 ❺ ～ビデオ RF 入力 [VTR 出力から] 端子 ❻)
4	映像・音声コード (別売) を **接続する** (映像・音声出力 [VTR] 端子 ❼ ～外部入力 1(L1) 端子 ❽)
5	75Ω 同軸ケーブル (別売) を **接続する** (RF 出力 [TV 入力へ] 端子 ❾ ～ VHF/UHF アンテナ入力端子 ❿)
6	映像・音声コード (別売) を **接続する** (映像･音声出力[TV]端子 ⓫ ～ビデオ入力端子 ⓬)

【お願い / ヒント】

●CATV 放送をご覧になるには、CATV 会社との受信契約が必要です。
●CATV 会社と新たに受信契約をされたときは、CATV 会社が接続してくれます。
●コピーガードやスクランブルのかかった有料番組を見たり録画したりするには、専用のホームターミナル (アダプター)(別売) が必要です。
●CATV 放送の受信は、サービスエリア内のみ可能です。
詳しくは、CATV 会社にご相談ください。
●マニュアルチャンネル設定を正しく行ってください。**(➜13)**
特に、各チャンネルのガイドチャンネルを設定しておかないと、Gコード予約ができません。
●ホームターミナルやCATV専用のチューナーなどを本機のリモコンで操作することはできません。

■ふたをひらいたところ

テレビを操作できるようにする
（テレビメーカー設定）

本機のリモコンでテレビの操作ができるようにします。

準備 ●テレビの電源を入れる。

1 ［テレビ］にする

2 押し続けて☎マークを出し、
さらに2回押す

3 メーカー番号を合わせる
数回押す

メーカー名	番号	メーカー名	番号
松下	①⑩㉒㉓	パイオニア	⑬
アイワ	⑱	ビクター	⑭
ＮＥＣ	⑥⑮	日立	⑤⑳
三洋	⑦⑯	富士通ゼネラル	⑨
シャープ	②⑪㉑	フナイ	⑲
ソニー	③⑰	三菱	⑧⑫
東芝	④		

●テレビに向けて操作します。
●メーカー番号が合うと、テレビの電源が切れます。

4 リモコンのふたを
閉じる

5 正しく操作できるか
確かめる

●テレビの電源を入れ、チャンネルを切り換えたり音量を調節してみてください。

テレビに本機の画面を出す

テレビに本機の画面が映るか確かめてください。
ビデオの映像を見るときも、下記の操作を行ってください。

1 ［テレビ］にする

2 テレビの入力をビデオ入力にする
数回押す

●例えば、テレビのビデオ1端子に接続しているときは、「**ビデオ1**」にするなど、本機を接続した入力に切り換えてください。

3 ［ビデオ］にする

4 電源を入れる
押す

5 本機の画面が映っているか確かめる
押す

●図のようなメニュー画面がテレビに表示されていれば、本機の画面が映っていることになります。
●または録画済みのカセットを再生してみてください。

■メニュー画面を消す
［メニュー］を押す。

【お願い／ヒント】
●複数の番号を持つメーカーは、正しく操作できる方の番号に合わせてください。
●正しく操作できないときは、テレビに付属のリモコンで操作してください。
●リモコンの電池が完全に消耗し、長期間放置したままになっていると、設定はすべて消えます。

市外局番でチャンネルを合わせる
（市外局番入力チャンネル設定）

お使いになる地域の市外局番を使って、受信チャンネルを設定します。

準備
●アンテナが正しく接続されているか確かめる。
●テレビに本機の画面を出す。(➜11)
●**ビデオ / テレビスイッチ**を [ビデオ] にする。

1 設定（長押し）
☎ マークが出るまで
押し続ける　リモコン表示部

2 1 〜 10/0
お住まいの都市またはその都市に近い市外局番を入力する（ 市外局番入力チャンネル設定一覧表：➜34)
押す
●市外局番に変更があったときでも、一覧表の番号を入力してください。
●間違えたときはリモコンのふたを一度閉じ、最初からやり直してください。

3 転送 5
押す　テレビ画面
TEL 03　CH: 10
●オートサーチが始まります。(約1分間)

4 チャンネル　または　1 〜 12
オートサーチが終わったら、すべてきれいに受信できているか、チャンネルを切り換えて確かめる
数回押す
●[1]〜[12]は、市外局番入力チャンネル設定一覧表 (➜34) にあるチャンネルポジション 1 〜 12 の放送局を直接選ぶことができます。

【お願い / ヒント】
●実際に受信できなかったチャンネルはとばされます。
●新たに受信できたチャンネルは、チャンネルポジション13〜20 に追加登録されます。
●設定される各放送局の受信·表示·ガイドチャンネル一覧については、市外局番入力チャンネル設定一覧表 (➜34) をご覧ください。

■最初から設定し直したいとき

手順２で、[10/0] を６回押し、「000000」と入力して転送すると、本機のチューナーが工場出荷時の状態に戻ります。

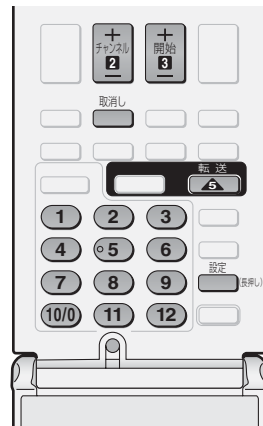
●ガイドチャンネルはすべてのチャンネルで設定されていませんので、このままではGコード予約はできません。

■同じ放送局が複数のチャンネルポジションに設定されているとき

必ず映りの悪い方のチャンネルを削除してください。
(➜ 右ページ)

■受信できるチャンネルがとばされていたり、映りの悪いチャンネルがあるとき

マニュアルチャンネル設定 (➜ 右ページ) で、必要な設定を行ってください。

■ふたをひらいたところ

リモコンの予約チャンネル表示を設定する

本体の表示チャンネルに合わせて、使わない予約チャンネルはとばしておくと、素早く合わせることができます。
●CATV を受信される方は、必ず下記の操作を行って必要な予約チャンネルを表示させてください。(工場出荷時は、CATV チャンネルはすべてとばされています)

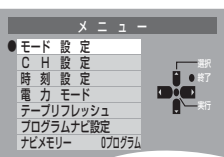
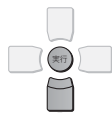
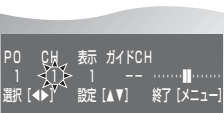
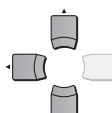
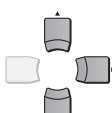
準備 ●**ビデオ / テレビスイッチ**を [ビデオ] にする。

1 設定（長押し）
☎ マークが出るまで押し、
さらに 1 回押す

2 チャンネル 2
とばしたい（表示させたい）予約チャンネルを選ぶ
数回押す
●押し続けると、10ずつ変わります。

3 開始 3
“OFF”か“On” を選ぶ
押す
OFF：とばす
On：　表示させる

4
リモコンのふたを
閉じる

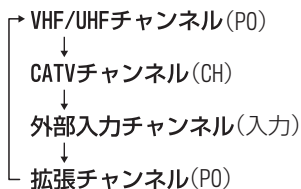
【お願い / ヒント】
●必ず表示チャンネル(本体で表示させているチャンネル)で設定してください。
●2つ以上のチャンネルをとばしたい(表示させたい)ときは、手順 2 〜 3 を繰り返してください。
●とばされたチャンネルは、フリーセット予約できません。

自分でチャンネルを合わせる
（マニュアルチャンネル設定）

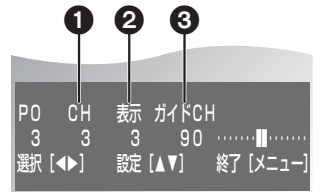
市外局番入力チャンネル設定で正しく設定されなかったときや、きれいに映るはずのチャンネルがとばされているとき、選局の順番を入れ替えたいとき、ガイドチャンネルが設定されていないときなどに操作します。

●テレビに本機の画面を出す。(➜11)
●ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

【お願い / ヒント】

●チャンネルポジションは、[▲] を押すごとに右記のように変わります。([▼] を押すと逆方向)
・拡張チャンネルは、将来のシステムに対応するもので、現在は使えません。

VHF/UHFチャンネル(PO)
↓
CATVチャンネル(CH)
↓
外部入力チャンネル(入力)
↓
拡張チャンネル(PO)

■各項目の設定について

例) 東京でチャンネルポジション「 3 」に NHK 教育テレビを登録する

❶CH：希望の放送局が映るようにする
【例では「 3 」に合わせる】
放送局から実際の電波を受信します。新聞・雑誌などに載っているチャンネルとは違う数字になる地域もあります。

❷表示：受信した放送局の表示を決める (チャンネル番号)
【例では「 3 」に合わせる】
決めた数字は、本体表示窓やテレビ画面に表示され、フリーセット予約を行うときもこの数字でチャンネルを合わせます。新聞・雑誌などに載っているチャンネル数字にしておくと選びやすくなります。実際の受信チャンネルとは違う数字 / 表示になる地域もあります。

❸ガイドCH：Gコード予約ができるようにする
【例では「 90 」に合わせる】
ガイドチャンネルは各放送局ごとに決まっています。市外局番入力チャンネル設定一覧表 (➜34) の「ガイド CH 」の項目にある数字に合わせてください。合わせていないとGコード予約できません。

■CATV のときは

[▲][▼] のどちらかを押して表示を出す。
例) “C − −”→“C13”
● “C − −” になっていると受信できません。

■ガイドチャンネルについて

CATVによっては、BS放送をVHF/UHFチャンネルに置き換えて放送しているところがあります。このときは、Gコード予約するためのガイドチャンネルを以下の表のとおり合わせてください。

放送局名	受信チャンネル	ガイドチャンネル
	BS 1	71
	BS 3	72
WOWOW	BS 5	73
NHK 衛星第 1	BS 7	74
ハイビジョン放送	BS 9	75
NHK 衛星第 2	BS11	76
	BS13	77
	BS15	78

■不要なチャンネルを削除するときは

削除したい放送局が入っているチャンネルポジションを選んで、[取消し] を押す。

■映りの悪いチャンネルを微調整するときは

1 微調整したい放送局が入っているチャンネルポジションを選ぶ。
2 [◀][▶] で “微調整バー” を点滅させ、[▲][▼] のどちらかを数回押す。
●色が付いていないとき…[▲]
●しま模様が出るとき……[▼]
(“▮▮” にすると、元の状態に戻ります)
●受信状態によっては、調整しきれないことがあります。

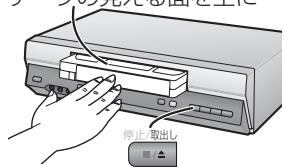
微調整バー

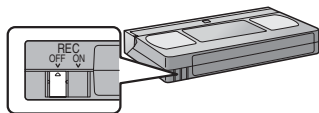
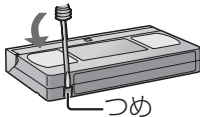
使用前

再生する

カセットを入れる

1 **テープが見える面を上にして、**
ゆっくり入れる
●自動的に電源が入ります。

テープの見える面を上に

■取り出す
【本体】停止中に [**停止 / 取出し ■/▲**] を押す。
【リモコン】[**停止 ■**] を約 3 秒以上押す。

■録画済みの番組を誤って消さないために
●誤消去防止用の「つめ」を折ってください。
●再び録画できるようにするには、折ったところにセロハンテープを二重にはってください。(「つめ」の代わりになります)
●誤消去防止つまみタイプのカセットは、つまみをスライドさせて“OFF” にしてください。“ON” に戻すと、再び録画できます。カセットの説明書もよくお読みください。

再生する

準備 ●録画済みのカセットを入れる。(**➜ 上記**)
●テレビに本機の画面を出す。(**➜11**)
●**ビデオ / テレビスイッチ**を [**ビデオ**] にする。

1 **押す**

■再生をやめる
[**停止 ■**] を押す。

早送り(巻き戻し)する

1 **停止中に、**
押す

■高速で巻き戻しする (高速リターン)
押す
●テープカウンター表示は出ません。

【お願い / ヒント】
●誤消去防止用の「つめ」の折れた、または誤消去防止つまみが“OFF” になっているカセットを入れると、自動的に再生を始めます。
●カセットが入っているときは、電源が切れていても、[**▶ 再生**] を押すだけで再生を始めます。
●テープの終わりまで早送りすると、自動的に停止します。
●5 倍モードで録画されたカセットの再生時は、トラッキングが自動調整されるまでに多少時間がかかることがあります。また、カセットによっては自動調整できないこともあります。このときは、手動でトラッキングを調整してください。(**➜17**)
●早送り (巻き戻し) は高速で行うため、動作音が大きくなります。また、[**停止 ■**] を押しても、テープ保護のため止まるまで時間がかかります。

■高速リターンについて
●始端まで巻き戻すと、テープカウンターは“0 : 00” になります。
●途中で停止しても、テープカウンターの値は正しく表示されません。

■SQPB(S-VHS 簡易再生) 機能について
(SQPB= S-VHS(エスブイエッチエス) Quasi(クワジ) Playback(プレイバック))
●S-VHS 方式で録画された S-VHS カセットも再生することができます。ただし、S-VHS 本来の高画質にはなりません。
●デジタル (D-VHS) 方式で録画された D-VHS カセットは再生できません。

■本体表示窓の動作について
テープの進行方向に向かって、“ ▮ ” が繰り返し移動します。“ ▮ ” の移動速度は、再生や早送りなど、動作によって変わります。

例) 再生中

いろいろな再生

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➔11)
●ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

早送り (巻き戻し) しながら見る

1

再生中に、
押し続ける
●指を離すと通常再生に戻ります。

または

再生中に、
短く押す
●指を離しても早送り (巻き戻し) 再生できます。
●[▶ 再生] を押すと通常再生に戻ります。

【お願い / ヒント】
●音声は出ません。
●5 倍モードで録画された部分では画面が乱れます。
●約 10 分以上続けたときは、テープとヘッド保護のため、通常再生に戻ります。

高速で早送り (巻き戻し) 再生する (スピードサーチ)

通常再生の約 15 倍速 (標準)、約 50 倍速 (3 倍) で見ることができます。

1

押す
⏩ : 早送り方向
⏪ : 巻き戻し方向

さらに、速度を切り換えたいときは
同じ方向のボタンをもう一度
押す
●押すごとに、
標準のとき :
約 15 倍速⟷約 10 倍速
3 倍のとき :
約 50 倍速⟷約 30 倍速
と変わります。

■**通常再生に戻す**
[▶ 再生] を押す。

【お願い / ヒント】
●音声は出ません。
●15 倍速 (50 倍速) 時に映像が乱れるときは、10 倍速 (30 倍速) に切り換えてご覧ください。
●5 倍モードで録画された部分はブルーバック画面になり、映像を見ることはできません。
●約 10 分以上続けたときは、テープとヘッド保護のため、通常再生に戻ります。

静止画･スローで見る

1

一時停止/スロー

■**静止画再生**
再生中に、
短く押す

一時停止/スロー

■**スロー再生**
再生中に、
約 2 秒以上押し続ける

■**通常再生に戻す**
[▶ 再生] を押す。
●静止画再生のときは、もう一度 [一時停止 / スロー❚❚/▶] を押しても、通常再生に戻ります。

【お願い / ヒント】
●音声は出ません。
●5 倍モードで録画された部分では画面が乱れます。
●静止画再生を約5分以上、スロー再生を約10分以上続けたときは、テープとヘッドの保護のため停止します。

番組を繰り返し見る (自動巻戻し再生)

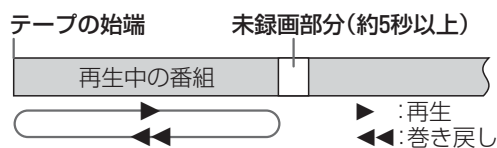
同じ番組を繰り返して見ることができます。

1

再生中に、
5 秒以上押す

●この機能は解除するまで働き続けます。

■**解除する**
もう一度、[▶ 再生] を押す。
●停止、早送り、巻き戻し、一時停止などの操作をしても解除されます。

【お願い / ヒント】
●番組の終わりに未録画部分が約 5 秒以上あるときに、正しく働きます。(未録画部分がない、または短かすぎると、次の番組まで再生されてしまいます)

●再生中の番組よりも前の部分に、約 5 秒以上の未録画部分があるときは、テープの始端からその部分までを繰り返して再生します。
●テープの始端に未録画部分が約 5 秒以上あるときは、録画部分まで早送り再生し、そのあと再生します。

再生／録画

再生する（つづき）

いろいろな再生（つづき）

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➔11)
●ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

CM を早送りして見る (自動 CM 早送り再生)

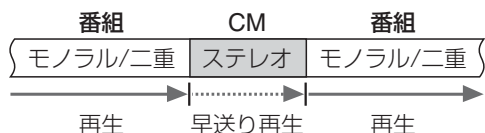
CM を自動的に早送りして再生できます。

1

再生前または再生中に、
押す テレビ画面

●CM 中に押したときは、その CM の間は正しく働きません。

■解除する
[CM] を押し、“自動 CM 早送り 切” を表示させる。
●電源を切っても解除されます。

【お願い / ヒント】
●番組がモノラル放送または二重放送 (2 カ国語放送など) で、CM がステレオ放送のときに正しく働きます。
(CM の前後が少し切れた状態で再生されます)

●次のようなときは正しく働きません。
・番組がステレオ放送のとき(CMも通常どおり再生されます)
・CM がモノラル放送または二重放送のとき
・CM 以外でも、音声がモノラルや二重放送からステレオ放送に切り換わったとき
・本機、または当社の同機能付きビデオで録画していないカセットを再生するとき
・外部入力録画したカセットを再生するとき

画質を変えて見る

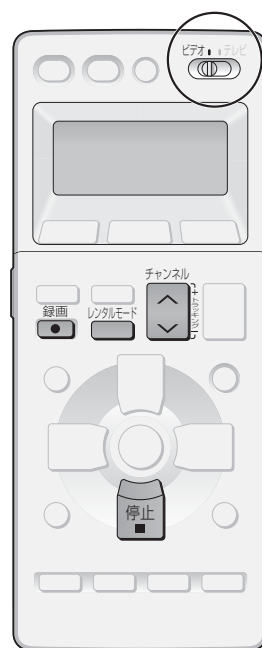
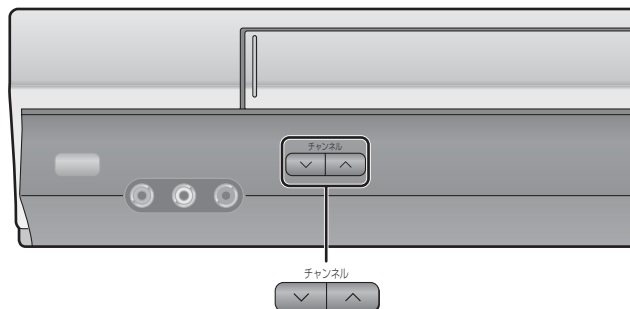
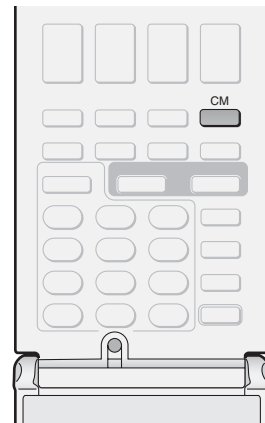
通常の再生画質以外に、2 種類の画質に切り換えることができます。レンタルソフトなどを見るときに、用途に合わせて切り換えてください。

1

再生中に、
数回押す

●好みの画質を選んでください。

■画質の種類
●**スタンダード (工場出荷時)**：
通常の画質です。
●**ダイナミック**：
輪郭をすっきりさせ、メリハリのある映像が楽しめます。
●**ソフト**：
通常の画質よりもソフトな映像にします。

【お願い / ヒント】
●再生中の画質を変えるための機能ですので、それ以外では働きません。

■ふたをひらいたところ

きれいに再生できないとき

再生画面にノイズが出るときは、次の 3 つの要素が考えられます。

①トラッキングがずれている
(白い帯状のノイズが出るときなど)

②ビデオヘッドが汚れている
(画面全体にノイズが出るときなど)

③テープがいたんでいる
ビデオヘッドが汚れるだけでなく、故障の原因となる恐れがあります。テープがいたんでいるカセットは使わないでください。

 ●**ビデオ / テレビスイッチ**を [**ビデオ**] にする。

① トラッキングを調整する

通常は自動調整されていますので、操作の必要はありませんが、別のビデオで録画されたカセットを再生するとずれやすくなります。

1

再生中に、
どちらかを押し続ける
●ノイズが消えるまで押し続けてください。
●2 つ同時に押すと、自動調整に戻ります。

【お願い / ヒント】
●調整しすぎると、ハイファイ音声がノーマル音声に変わることがあります。
●テープによっては、調整しきれないことがあります。
●静止画、スロー再生中のノイズを消したいときは、一度スロー再生にして、その状態でトラッキング調整を行ってください。
●本体の**チャンネル** [∨][∧] でも調整できます。

② ビデオヘッドをクリーニングする

再生中、本体表示窓に"U11" が表示されたときは、ビデオヘッドの汚れが考えられます。

またこのとき、テレビ画面には右図のような表示が出ます。

1

乾式のビデオヘッドクリーナー(別売)を入れ、
約 10 秒間録画する
●約10秒後に[**停止■**]を押してください。
●このあと、録画済みのカセットを入れて再生してみてください。

【お願い / ヒント】
●3 回繰り返し行っても効果がないときは、販売店にご相談ください。

静止画面が上下にゆれるとき

静止画面の上下のゆれは、垂直同期を調整すると止まることがあります。

1

静止画再生中に、
どちらかを押し続ける
●ゆれが止まるまで押し続けてください。
●2 つ同時に押すと、元の状態に戻ります。

【お願い / ヒント】
●本体の**チャンネル** [∨][∧] でも調整できます。
●テレビの垂直同期も調整してみてください。(テレビの説明書をご覧になるか、お買い上げの販売店にご相談ください)

録画する

テレビ番組を録画する

準備
- テレビに本機の画面を出す。(➜11)
- **ビデオ / テレビスイッチ**を [ビデオ] にする。
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。
- 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(➜14)

1 チャンネル 1 ～ 12

チャンネルを選ぶ
押す

本体表示窓 CH 4

2 録画モード

録画モードを選ぶ
数回押す

3倍

標準：
カセットに表示されている時間の録画ができます。
3倍：
標準に対して3倍の録画ができます。
5倍：
標準に対して5倍の録画ができます。

3 録画

押す

3倍 0:00

さらに録画中に…

■ **一時停止したい**
一時停止/スロー
押す

3倍 0:04

- もう一度押すと録画を続けます。
  [録画●] を押しても再開できます。

■ **CM をとばして録画したい（CM カット録画）**
“CM カット 入” を表示させる
CM
押す

テレビ画面 CMカット 入

- CM 中に押したときは、その CM の間はとばすことができません。

■録画をやめる

[停止 ■] を押す。

【お願い / ヒント】

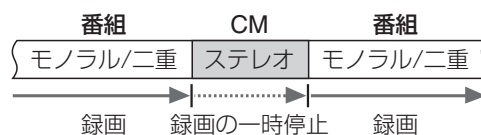
- 録画中にチャンネルを変えることはできません。(録画の一時停止中は変えることができます)
- 録画の一時停止を 5 分以上続けると、テープとヘッド保護のため停止します。

■5 倍モードについて

- 録画を始めたあとの約 8 秒間、本体表示窓の“5倍”が点滅します。
- 本機で 5 倍モードで録画したカセットは、他のビデオでは再生できません。カセットのラベルに「 5 倍」と記入するなどして、区別されることをおすすめします。
- 他のビデオで再生したり保存を目的とするときは、標準モードで録画することをおすすめします。

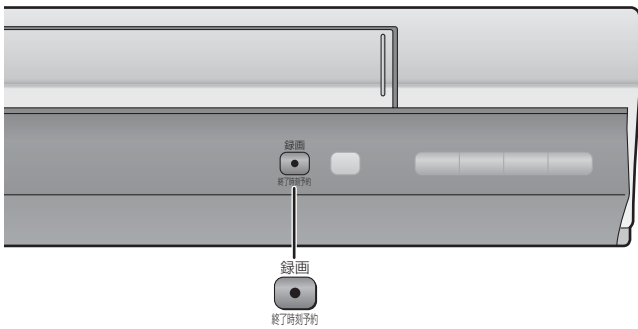
■CM カット録画について

- 番組がモノラル放送または二重放送 (2 カ国語放送など) で、CM がステレオ放送のときに正しく働きます。
  (CM の前後が少し切れた状態で録画されます)

番組	CM	番組
モノラル/二重	ステレオ	モノラル/二重
録画	録画の一時停止	録画

- 次のようなときは、正しく働きません。
  - ・番組がステレオ放送のとき
  - ・CM がモノラル放送または二重放送のとき (このようなときは、次の CM からは CM カットは働きません)
  - ・CM 以外でも、音声がモノラル放送や二重放送からステレオ放送に切り換わったとき
  - ・外部入力チャンネルを録画するとき

■CM カットを解除する

もう一度、**[CM]** を押し、“CM カット 切” を表示させる。
- 電源を切ったとき、録画の一時停止にしたときも解除されます。

■ふたをひらいたところ

録画中にテレビで別番組を見る

録画中に、テレビで別のチャンネルの番組を見ることができます。

●録画に影響はありません。
●予約録画中もこの手順でテレビ番組を見ることができます。

1	ビデオ テレビ	録画中に、 **[テレビ] にする**
2	テレビ入力	テレビが受信しているチャンネルに切り換える **数回押す**
3	チャンネル 1 〜 12	見たいチャンネルを選ぶ **押す**

終了時刻だけを予約して録画する

（終了時刻予約録画）

指定した時刻になると、自動的に録画をやめ電源を切ります。

●急なお出かけの際や、おやすみになる前などに、簡単な予約録画としてお使いください。

1	録画 ● 終了時刻予約 【本体】	録画中に、 **押す** ●本体表示窓に録画終了時刻 “－－：－－” が表示されます。
2	録画 ● 終了時刻予約	**続けて数回押す** ●30分単位で録画終了時刻が変わります。 ●最大 2 時間先まで予約できます。 ●本体表示窓は以下のように変わります。

■解除する

本体の [**●録画 / 終了時刻予約**] を数回押し、録画終了時刻を “－－：－－” にする。

●終了時刻予約録画は解除されますが、録画は続けられます。

【お願い / ヒント】

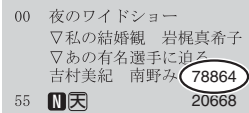
●リモコンの [**録画●**] では働きません。
●予約録画(Gコード予約やフリーセット予約)中は働きません。

再生／録画

予約録画する

Gコード®で予約する（Gコード予約）

予約したい番組のGコード®をリモコンに入力し、本機に転送するだけで予約できます。
●1カ月以内の番組を最大16番組まで予約できます。(毎日·毎週予約は 1 番組として数えます)

Gコード®とは
テレビ番組欄で、各番組に付けられている数字のことです。
(最大 8 けた)

予約を正しく行うために
●ガイドチャンネルを正しく設定してください。複数のチャンネルポジションに同じガイドチャンネルが設定されていると、正しく予約できません。不要なチャンネルを削除してください。

準備
●テレビに本機の画面を出す。(➜11)
●ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。
●本機の時刻が正しいことを確かめる。
●「つめ」の折れていないカセットを入れる。(➜14)

1 押す リモコン表示部

2 1〜10/0 Gコード®を入れる

●間違えて押したときは、[G コード] を２回押し、入れ直してください。

さらにお好みで…

■録画モードを選びたい

数回押す

●"標準"、"3 倍"、"5 倍"、"標準 3 倍" から選びます。
●"標準 3 倍" について、詳しくは (➜22)

■CM をとばして録画したい (CM カット予約)

押す

●"✂" を表示させます。
●詳しくは (➜18)

■野球放送などの延長に備えて、録画終了時刻を延長しておきたい (予約延長)

数回押す

●詳しくは (➜ 右記)

3

押す

■続けて予約を追加する
手順 1 〜 3 を繰り返す。(予約待機状態でも予約できます)

■ふたをひらいたところ

■予約録画の終了時刻を延長する (予約延長)
●予約した番組の終了時刻を最大 2 時間先まで延長できます。
●[予約延長] を押すごとに延長される時間が変わります。
15分→30分→45分→60分→90分→120分→延長しない

■転送直後に予約内容を修正する
テレビ画面に予約内容が出ている間 (約 14 秒間) は、以下のボタンで修正できます。
[1 曜日 / 日]：毎日・毎週予約など (➜ 右ページ)
[2 チャンネル]：予約チャンネル
[3 開始]：開始時刻 [4 終了]：終了時刻
[CM]：CM カットする・しない
[録画モード]：録画モードの変更 [予約延長]：終了時刻の延長

■「CH」の項目が"G ——"(点滅) になっているとき

予約したチャンネルのガイドチャンネルが正しくありません。このときは、
[＋ チャンネル－]で予約したいチャンネルに合わせ、[確定]を押す。
予約が完了し、ガイドチャンネルも設定されます。

■予約した番組が野球中継延長などで遅れたり、予定より延長されたとき
Gコード予約は、番組開始・終了の予定時刻で予約するため、このようなときは番組の最初から最後までを録画することはできません。
ただし、前もって終了時刻を延長しておくことはできます。(➜ 上記)

【お願い / ヒント】
●テレビ画面に"予約ミス" と表示されたときは、設定が間違っています。もう一度最初から予約し直してください。
●Gコード予約した番組は、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。

Gコード予約のしかたがわからないとき（かんたん予約ガイド）

テレビ画面の指示に従って予約の操作ができます。

1

押す
●表示を消すには、2 回押します。

Gコード®なしで予約する（フリーセット予約）

予約したい番組の予約日、予約チャンネル、開始時刻、終了時刻などをご自分で設定する予約方法です。

- 1カ月以内の番組を最大16番組まで予約できます。(毎日·毎週予約は 1 番組として数えます)

準備
- テレビに本機の画面を出す。(➜11)
- **ビデオ / テレビスイッチ**を [**ビデオ**] にする。
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。
- 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(➜14)

1 予約する

さらにお好みで…

■録画モードを選びたい

数回押す

- “標準”、“3 倍”、“5 倍”、“標準 3 倍” から選びます。
- “標準 3 倍” について、詳しくは (➜22)

■CM をとばして録画したい (CM カット予約)

押す

- “✂” を表示させます。
- 詳しくは (➜18)

2

押す

■続けて予約を追加する

手順 1 ～ 2 を繰り返す。
(予約待機状態でも予約できます)

■ すぐに予約録画を始めたいとき

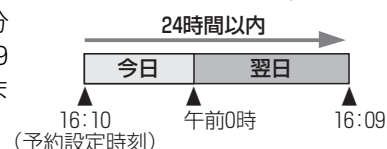
2**予約チャンネル**と4**終了時刻**だけ合わせて[**転送/修正(長押し)**] を押すと、終了時刻までの予約録画を始めます。

■1 予約日 (曜日 / 日) の変わりかた

[＋] 側を押すごとに、

→今日の予約

(今の時刻から、24 時間以内に始まる番組を予約)

現在時刻が 16 時 10 分ならば、翌日の 16 時 09 分までが “今日” になります。

→ **1 週間以内→ 1 カ月以内→毎日→毎週**と変わります。
([ー] 側を押すと逆方向)

- 毎日・毎週予約をしたときは、予約録画終了後も予約内容は消去されません。

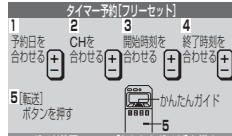
■2 予約チャンネルの変わりかた

[＋] 側を押すごと ([ー] 側を押すと逆方向) に、
→ VHF/UHF → BS → CATV* →外部入力と変わります。

* 工場出荷時はとばされています。CATV を受信される方は、予約チャンネル表示を設定してください。(➜12)

- 押し続けると、10 ずつ変わります。
- 必ず本体表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルで合わせてください。それ以外のチャンネルは予約できません。

■3 開始時刻 /4 終了時刻の変わりかた

- 押し続けると、30 分単位で変わります。
- 時刻は 24 時間表示です。

フリーセット予約のしかたがわからないとき (かんたん予約ガイド)

テレビ画面の指示に従って予約の操作ができます。

1

2 回押す

- 表示を消すには、もう 1 回押します。

■録画モードについて

選ばなくても予約できます。
ただし、本体の現在の録画モードによって、以下のように自動的に設定されます。

- 本体が「標準」のとき→ **“標準 3 倍”**
- 本体が「3 倍」のとき→ **“3 倍”**
- 本体が「5 倍」のとき→ **“5 倍”**

■予約録画の待機状態になったあとに予約内容を修正したいとき

予約内容を修正する (➜22)

【お願い / ヒント】

- 転送後は、テープ残量も表示されます。
  転送時の本体の録画モード (標準、3 倍または 5 倍) で計算されます。ただし、カセットを入れた直後など、残量計算されていないときは表示されません。
  そのあと、予約録画の待機状態になります。
  (本体の [**タイマー予約 ◴切 / 入**] が点灯し、本体表示窓に “◴” が表示されます)
- 本体表示窓に“FULL” と表示されたときは、すでに 16 番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。(➜22)
- 予約録画の待機中はカセットを取り出すことはできません。カセットを入れ替えたいときは、一度、予約録画を解除し (➜23)、交換後、再度 [**タイマー切 / 入**◴] を押して予約録画の待機状態にしてください。

来週も同じ番組を予約する（来週予約）

一度予約録画した番組を、来週も簡単に予約することができます。

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜11)
●**ビデオ / テレビスイッチ**を **[ビデオ]** にする。

【お願い / ヒント】
- 来週予約の設定画面では、16 番組以上予約録画している場合、古い予約内容から削除されていきます。
- 手順３で、すでに同じ内容で来週予約が設定されている場合、その内容は削除され、新たに来週予約した内容が予約一覧画面 (➜ **右記**) の 1 行目に表示されます。

■来週予約の内容を取り消す
手順 2 で取り消したい予約内容を選び、**[取消し]** を押す。

標準 3 倍について（ぴったり録画）

[録画モード] で"標準 3 倍" を選ぶと、標準モードで予約録画を始め、途中でテープ残量が足りなくなってくると、自動的に 3 倍モードに切り換えて番組の最後まで録画します。
- テープ残量よりも長い番組の予約録画中に、1 番組ごとに働きます。
  例)2 番目の番組の途中から 3 倍モードで録画

予約内容

1番目（30分）	2番目（60分）	

実際の録画状態

"標準"で30分録画	"標準"で15分録画	"3倍"で45分録画

（60分カセットを使ったとき）

- 番組の最初から３倍モードで録画してもテープが足りないときは、番組の最後まで録画できません。
- 5 倍モードでは働きません。
- 以下のときは正しく働かないことがあります。
  ・「モード設定」の「テープ長さ」を正しく合わせていないとき
  ・品質の悪いカセットを使ったとき

予約内容を確認する・取り消す・修正する

予約済みの内容をテレビ画面で確認・取り消し・修正することができます。
- 電源が入っているとき、または予約録画の待機状態で操作してください。

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜11)
●**ビデオ / テレビスイッチ**を **[ビデオ]** にする。

確認する･取り消す

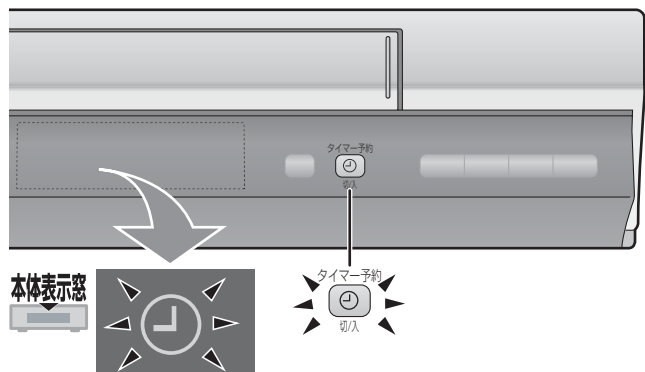
■予約一覧画面を消す
[メニュー] を押す。

修正する

■ふたをひらいたところ

■予約録画待機中・実行中の本機の動作について

予約録画の待機中･実行中は本体の [**タイマー予約** ◴**切** / **入**] が点灯し、本体表示窓に“◴”が表示されます。

予約録画の待機中・実行中に再生など他の操作をしたいときは、予約録画を解除する必要があります。(➜ 右記) 解除せずに操作しようとすると、本体の [**タイマー予約** ◴**切** / **入**] と“◴”が点滅します。(➜ 下記)

予約録画中の番組の終了時刻を延長する

準備 ●ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

1 予約録画中に、**数回押す**

本体表示窓

●押すごとに延長される時間が変わります。
+15 分➝ +30 分➝ +45 分➝ +1 時間➝
+1 時間 30 分➝ +2 時間➝延長しない

【お願い / ヒント】
- 終了時刻を延長したために､別の番組予約が重なったときは、先に予約録画の始まった番組の予約が優先されます。
- 予約延長の操作中に現在時刻が終了時刻になっても、予約延長の操作をやめるまでは、そのまま録画を続けます。

予約録画を解除する

予約録画の待機中に､カセットの入れ替えや再生などをしたいときは、予約録画を解除する必要があります。
また、始まった予約録画を途中でやめることができます。

準備 ●ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。

予約録画の待機を一時解除する

1 **押す**

タイマー切/入

- 本体表示窓の“◴”が消え、電源が入ったときの状態になります。
- 本体の [**タイマー予約** ◴**切** / **入**] が消灯します。
- もう一度押すと元の状態に戻ります。

予約録画を途中でやめる

1 予約録画中に、**押す**

タイマー切/入

- 録画をやめ、電源が入ったときの状態になります。
- 本体の [**タイマー予約** ◴**切** / **入**] が消灯します。

【お願い / ヒント】
- 予約録画の待機状態にしておかないと、予約録画は実行されません。
- 予約録画を途中でやめても、予約時間内であれば、もう一度 [**タイマー切** / **入**◴] を押すと予約録画が再開されます。

番組を探す

ナビデータを使って予約録画した番組を探す（プログラムナビ）

ナビデータ（予約録画情報）を使って予約録画した番組を簡単に探すことができます。

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜11)
●ビデオ / テレビスイッチを［ビデオ］にする。

プログラムナビを「入」にして予約録画する

見たい番組を頭出しする

準備 ●プログラムナビを「入」にする。(➜ 上記)
●プログラムナビ「入」で予約録画したカセットを入れる。

■**頭出しを途中でやめる**
［メニュー］を押す。
●プログラムナビ画面が消え、停止します。

■**ナビデータについて**
●プログラムナビを「入」にして予約録画すると、予約録画情報が自動的に登録されます。
●登録できる数
・カセットで 20 本分
・全体の番組数で 50 番組（1 本のカセットにつき最大 14 番組）
●1 本のカセットに 15 番組以上予約録画したときは、古い番組から削除されていきます。
●ナビメモリー（➜ 右ページ）を使って、すでに登録されているプログラム数、カセット数を確かめてください。

■**正しくナビデータを登録するために**
●テープの始端から、番組と番組の間をあけないよう予約録画してください。
●以下のときはナビデータは登録されません。
・通常の録画
・終了時刻予約録画
・映像のない（音声のみの）予約録画
・短い時間の予約録画
約 15 分（5 倍モード時は約 25 分）以上必要です。
・すでにカセット20本分、または50番組を登録しているとき新しい予約をすると、予約操作の完了後に、“プログラムナビ、残り 0 カセット、データーを消してください” または “プログラムナビ、残り 0 プログラム、データーを消してください” と表示されます。
●以下の場合は正しく働かないことがあります。
・「モード設定」の「テープ長さ」(➜28) を正しく合わせていないとき
・本機以外のビデオで予約録画したカセットを使ったとき（当社製の同機能付きビデオも含む）
・ナビデータのある予約録画番組のところに新しく予約録画したとき
録画した時間によっては、以前のナビデータが削除されます。

【お願い / ヒント】
●カセットを入れると、自動的にナビデータを確認します。

●ナビデータの確認中は、［停止 ■］などを押さないでください。確認中に［停止 ■］などを押して本機の動作を止めてしまうと、プログラムナビが正しく働かないことがあります。
●カセットを入れてもナビデータが確認できなかったときは、［プログラムナビ］を押すと、もう一度確認します。
●未録画部分で［プログラムナビ］を押しても、ナビデータを確認できません。必ず本機で予約録画した番組の部分で、［プログラムナビ］を押してください。それでも確認できなかったときは、テレビ画面に“プログラムナビデーターが確認されません” と表示されます。このときは頭出しできません。
●［プログラムナビ］を再生中に押したときは、再生をやめ、プログラムナビ画面を表示します。
●頭出しが始まったあとや、自動的に再生が始まったあとでも、［プログラムナビ］を押して別の番組を選ぶことができます。

■ふたをひらいたところ

見たい番組が録画されているカセットを探す（ナビメモリー）

どのカセットに見たい番組が録画されているかを簡単に探すことができます。カセットを本機に入れる必要はありません。

●探すことができるのは、プログラムナビを｢入｣にして (➜ 左ページ) 本機で予約録画したカセットに限ります。

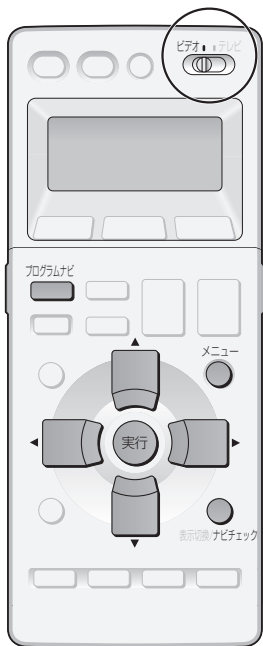
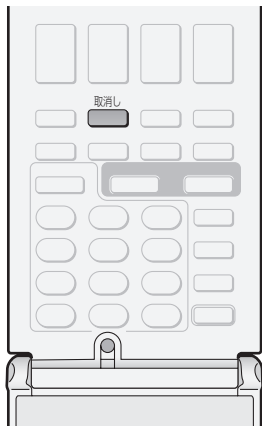
1 メニュー **押す**

2 [▲][▼] で｢ナビメモリー 5*プログラム｣を選び、**[実行] を押す**

●本機で予約録画した番組のリストがカセットごとに表示されます。

＊現在、本機で記憶されているナビデータの数が表示されます。

3 **押す**

●それぞれのカセットに録画された番組のリストが表示されます。

再生中の番組の情報を見る（ナビチェック）

ナビデータに登録されている番組の再生中に、番組の情報（録画日など）をその場で確認することができます。

1 表示切換/ナビチェック 再生中に、**4 回押す** (➜27)

●録画日などが表示されます。

●情報を確認するのに数分かかる場合があります。

カセット単位でナビデータを消去する

消去したナビデータは、元に戻すことができません。
消去してよいかよく確かめてから行ってください。

1 取消し **プログラムナビ画面の表示中に、約 5 秒以上押す**

【お願い / ヒント】

●ナビデータを 1 番組ずつ消去することはできません。

すべてのカセットのナビデータを消去する

左ページ“プログラムナビを｢入｣にして予約録画する”手順2のあと、

1 **[▼] で｢プログラムナビオールクリア｣を選び、｢実行｣を表示させる**
[◀] または [▶] を押す

2 実行 **押す**

●すべてのカセットのナビデータが消去されます。

■**メニュー画面を消す**

[メニュー] を押す。

【お願い / ヒント】

●この操作を行っても本体内部のナビデータが消えるだけで、カセットにはカセット番号情報が残ったままになります。このため、本体内部のナビデータを消去したカセットを入れて [**プログラムナビ**] を押しても、正しく表示されません。

●カセットに記録されているカセット番号情報も消去したいときは、テープリフレッシュされることをおすすめします。(➜30) ただし、テープリフレッシュを行うと、録画した番組などもすべて消去されます。

番組を探す（つづき）

予約録画した番組をすぐに見る
（かんたん予約再生）

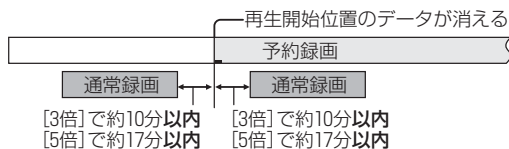
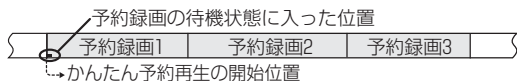
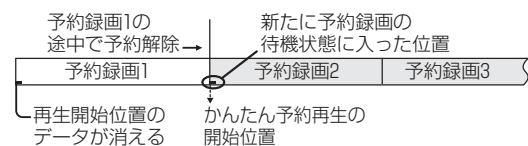
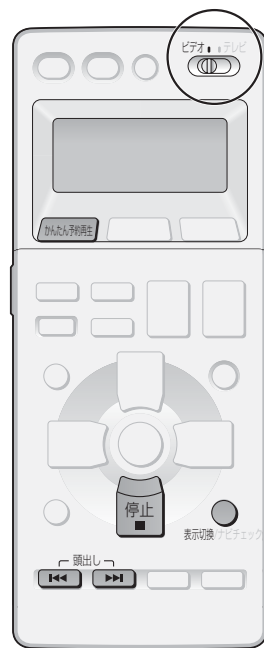
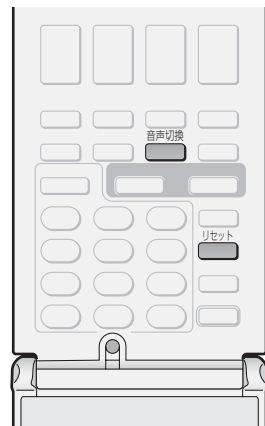
直前に予約録画した番組をワンタッチ操作ですぐに見ることができます。

準備
- 見たい番組を予約録画する。(➜20、21)
- テレビに本機の画面を出す。(➜11)
- **ビデオ / テレビスイッチ**を [**ビデオ**] にする。

1 押す

- 予約録画した番組の先頭まで自動的に巻き戻したあと再生を始めます。

■途中でやめる
[停止 ■] を押す。

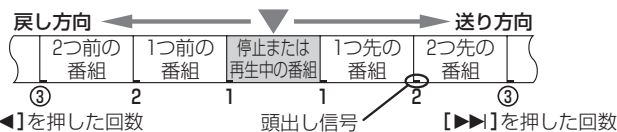
【お願い / ヒント】
- **直前に予約録画したカセットを一度でも取り出すと、その番組のかんたん予約再生はできません。**
  このときは、通常の再生を行ってください。
  ・かんたん予約再生できる番組がない場合は、テレビ画面に"かんたん予約再生のデータが確認されません"と表示されます。
- 次のようなときは正しく働かないことがあります。
  ・短い時間の予約録画
  予約録画は約 15 分 (5 倍モードは約 25 分) 以上行ってください。
  ・かんたん予約再生する番組のところに新しく通常録画したとき
  録画した時間によっては、再生開始位置のデータが削除されます。（下図）

■かんたん予約再生について
- 予約録画の待機状態に入った時点の場所を再生位置として記憶します。
  ・複数の番組を連続して予約録画した場合は、一番最初に予約録画された番組の先頭まで巻き戻しされます。(下図)

  ・途中で**いったん予約を解除したとき (➜23) は、再生開始位置は次の予約録画番組の先頭に移動**します。(下図)
  予約録画の途中で [**タイマー切 / 入**◴] を押さないでください。

- 次のようなときは働きません。
  ・予約録画の待機中のとき
  ・通常の録画をしたとき (➜18)
  ・終了時刻だけを予約して録画したとき (➜19)

■ふたをひらいたところ

1 番組単位で頭出しする

本機で録画すると、録画の開始点で自動的に頭出し信号が記録されます。これを使って録画を始めたところを頭出しすることができます。

準備
- テレビに本機の画面を出す。(➜11)
- **ビデオ / テレビスイッチ**を [**ビデオ**] にする。

1 数回押す

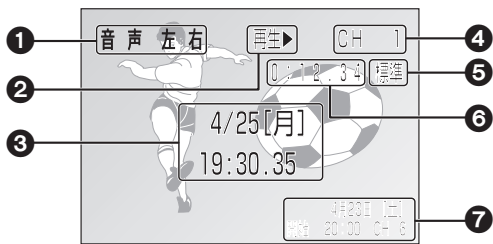
早送り方向…[▶▶I]　　巻戻し方向…[I◀◀]
- 早送り (巻き戻し) を始め、番組を探します。

【お願い / ヒント】
- **頭出しする番組の指定のしかた :**

- 最大 20 番組先 (前) までの番組が指定できます。
- ボタンを押しすぎたときは、反対方向のボタンを押してください。
- 以下のときに、頭出し信号が記録されます。
  ・[**録画●**]、[**●録画/終了時刻予約**]を押して録画を始めたとき。
  (録画の一時停止を解除して録画を再開したときは記録されません)
  ・予約録画が始まったとき。
  ・録画中に、リモコンの [**録画●**] を押したとき。
- 次のときは、正しく探せないことがあります。
  ・頭出し信号どうしの間隔が短いとき。録画は約 15 分 (5 倍モード時は約 25 分) 以上行ってください。

画面表示・音声切換

画面表示について(オンスクリーン)

操作したときに、テレビ画面に操作内容や本機の動作状態などを約5秒間表示します。

■画面表示の一例

❶ **音声** (➜右記)/ **自動CM早送り** (➜16)/ **レンタルモード** (➜16)
❷ **動作表示**：再生、早送りなど、本機の動作状態。
❸ **日付 / 現在時刻表示** (➜下記)
❹ **チャンネル表示**：チャンネル切換時、録画開始時。
❺ **録画モード表示**：録画開始時、テープ残量表示時など。
❻ **テープカウンター / テープ残量表示** (➜下記)
❼ **ナビチェック** (➜25)

【お願い / ヒント】
- 次のようなときは、オンスクリーン表示は出ません。
  - ・静止画、スロー再生中
  - ・「モード設定」の「オンスクリーン」を「切」にしているとき (➜28)
- テレビによっては、オンスクリーン表示が横ゆれしたり、乱れたりすることがあります。また、本機の動作が切り換わるときにも乱れることがあります。

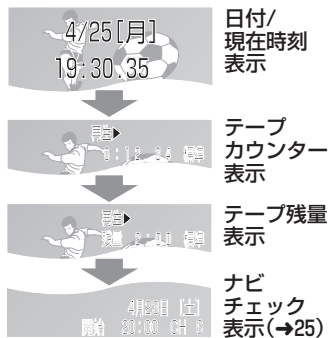
時刻、テープカウンター、テープ残量、番組情報(ナビチェック ➜25)を確かめる

合わせて本体表示窓の表示も変わります。

準備
- テレビに本機の画面を出す。(➜11)
- **ビデオ / テレビスイッチ**を [**ビデオ**] にする。

1

表示切換/ナビチェック

数回押す
- 5秒以内に押すごとに、右図のように表示が切り換わります。
- ボタンを押して5秒以上たつと自動的に消えます。

【お願い / ヒント】
- 自動時刻合わせ機能 (➜29) が働いているときは、秒まで表示されます。
- テープカウンター表示になっているときに [**リセット**] を押すと、値が“0：00.00”(本体表示窓は“0：00”)になります。

■テープ残量表示について

- 表示は目安です。
- カセットを入れた直後などは表示されません。テープ残量表示にすると、すぐに計算を始めます。多少時間がかかることがあります。
- 次のときは、正しい表示になりません。
  - ・「モード設定」の「テープ長さ」(➜28) を正しく合わせていないとき
  - ・品質の悪いカセットを使ったとき

音声の種類を切り換える

テレビ番組の受信、または再生中の音声を切り換えることができます。
- 再生中の音声がステレオ放送のときは「ステレオ」音声が、二重放送のときは「主音声」が自動的に選ばれます。(2カ国語オート再生)

準備
- テレビに本機の画面を出す。(➜11)
- **ビデオ / テレビスイッチ**を [**ビデオ**] にする。

1

音声切換

聞きたい音声を選ぶ

数回押す
- 押すごとに切り換わります。

■テレビ放送受信中

ステレオ放送：

ステレオ音声 → 左音声 → 右音声

二重放送 (2カ国語放送など)：

主音声+副音声 → 主音声 → 副音声

モノラル放送 (外部入力チャンネルも含む)：

左音声+右音声 → 左音声 → 右音声

■録画したテレビ番組の再生中

ステレオの番組：

ステレオ音声 → 左音声 → 右音声 → ノーマル音声(左+右)

二重音声の番組 (2カ国語など)：

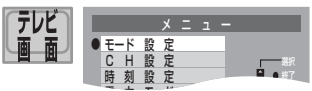
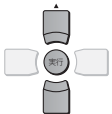
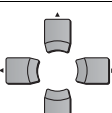
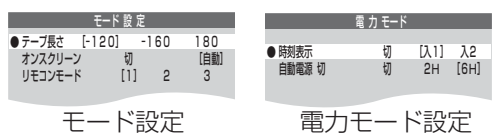
主音声+副音声 → 主音声 → 副音声 → ノーマル音声(主音声)

モノラルの番組：

左音声+右音声 → 左音声 → 右音声 → ノーマル音声(モノラル)

【お願い / ヒント】
- 電源を切るまで、選ばれた音声のままになります。
- 選んだ音声だけを録音することはできません。
- 録画中に音声を切り換えても、録音される音声には影響はありません。
- ノーマル音声しか記録されていないカセットの再生中は、音声を選ぶことができません。

■2カ国語オート再生機能について

次のようなときは、2カ国語オート再生機能は働きません。
- ・本機または当社の同機能付きビデオで録画していない番組を再生中
- ・外部入力録画したカセットを再生中
- ・[**音声切換**] を押して、音声を選んだあと(選んだ音声を本機が記憶しているためです。一度電源を切ると、この機能は働くようになります)
- ・番組の途中から再生を始めたとき
  この機能が、記録されている音声の切り換わりなどをもとに働いているためです。このときは [**音声切換**] で音声を選んでください。

設定を変える

いろいろな項目の設定を変える
（モード設定 / 電力モード設定）

使う条件に合わせて、いろいろな項目を変えることができます。（モード設定）
不要な電力の消費をおさえることができます。(電力モード設定)

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜11)
●**ビデオ / テレビスイッチ**を［ビデオ］にする。

モード設定

テープ長さ

▶ －120(工場出荷時)
T120(120分)、TC20(VHS-C・20分)カセットや、それより短いものを使うとき。

▶ －160
T140(140分)、T160(160分)、TC30(VHS-C・30分)カセットを使うとき。

▶180
T180(180分)カセットや、それより長いものを使うとき。
●T180(180分)カセットより長いものでは、テープ残量が正しく表示されません。
●D-VHSカセットのときは、どの位置に設定してもテープ残量が正しく表示されません。

オンスクリーン

▶ 切
テレビ画面に表示を出さないようにするとき。

▶ 自動(工場出荷時)
操作をしたときなどに、約5秒間だけテレビ画面に表示を出すとき。

リモコンモード

▶1(工場出荷時)
通常はこの位置。

▶2
複数の当社製ビデオを同じ場所で使うとき。

▶3
複数の当社製ビデオを同じ場所で使うとき。

■複数の当社製ビデオを使うとき(リモコンモード)

複数の当社製ビデオを同じ場所でお使いの方は、機種別にリモコンモードを変えておくと別々に操作できます。
●当社製ビデオのほとんどが共通したリモコン方式のため、再生などの操作をすると、本機以外の別のビデオにも影響してしまいます。このときは、リモコンモードを変えてください。

本体のモードを変える

1 左記手順で、リモコンモード「1」「2」「3」のいずれかを選ぶ。
2 ［メニュー］を押す。
●テレビ画面に右図のような表示が出ます。

リモコンのモードを変える

3 ［リモコン1/2/3(長押し)］を約2秒以上押し続ける。
●手順2でテレビ画面に表示されたモードと同じ番号に変えてください。
●押すごとに、“1”→“2”→“3”と変わります。

4 リモコンのふたを閉じる。
5 ［メニュー］を押す。
●テレビ画面の表示(➜上図)が消え、設定を終了します。

■操作できずに、本体表示窓に下図のような表示が出るとき

本体のリモコンモード番号(例は「1」)

●本体とリモコンのリモコンモードが合っていないので、操作できません。リモコン側のモードを本体に合わせてください。
●複数の当社製ビデオを同じ場所でお使いのとき、本機を操作すると別のビデオに上図のような表示が出ることがあります。このとき別のビデオが録画中や予約録画の待機状態などになっていても影響はありません。この表示は約3秒間表示され、そのあと元の状態に戻ります。

【お願い / ヒント】
●通常は工場出荷時のまま「リモコンモード1」でお使いください。(当社製ビデオが本機しかないときなど)
●この設定は当社製ビデオが複数台あるときのみ働きます。

■ふたをひらいたところ

電力モード

時刻表示

▶ 切

電源「切」時に本体表示窓の表示をすべて消すとき。または、予約録画待機中に本体の **[タイマー予約 ◴切 / 入]** が点灯しないようにするとき。

●電源「切」時の消費電力を約0.3ワットにすることができます。
●何も表示されていないときでも、**[表示切換]** で時刻表示を確かめたり、予約録画の待機中は **[確認]** で予約内容を確かめたりすることはできます。

▶ 入 1 (工場出荷時)

電源「切」時に、本体表示窓に現在時刻を暗く表示するとき。または、予約録画待機中に本体の **[タイマー予約 ◴切 / 入]** を点灯させたいとき。

▶ 入 2

電源「切」時に、本体表示窓に現在時刻を明るく表示するとき。または、予約録画待機中に本体の **[タイマー予約 ◴切 / 入]** を点灯させたいとき。

自動電源　切

▶ 切

「自動電源 切」機能を働かせないとき。

▶2H

約 2 時間以上何も操作をしなかったときに、自動的に電源を切るとき。

▶6H(工場出荷時)

約 6 時間以上何も操作をしなかったときに、自動的に電源を切るとき。

時刻を合わせ直す (時刻設定)

時刻が合っていないときは、合わせ直してください。

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜11)
●**ビデオ / テレビスイッチ**を **[ビデオ]** にする。

■時刻設定画面を消す

[メニュー] を押す。

■設定項目について

時刻：

●24 時間表示です。
●**[◀][▶]** を押し続けると 30 分単位で変わります。

自動時刻 CH：

●NHK 教育テレビに合わせておくことをおすすめします。
表示チャンネルで合わせてください。

年：

●西暦 1988 ～ 2087 年までです。

■自動時刻合わせ機能について

●「自動時刻 CH 」をNHK 教育テレビに合わせておくと、本機が毎日 7、12、19 時に時報が放送されるかどうかを確認します。そのときに時報が放送されると、それに合わせて誤差を自動修正します。(2 分以内の誤差が修正されます)
●「自動時刻 CH 」を「自動」にすると、本機が自動的にNHK 教育テレビを探し出します。地域により、探し出すまでに数週間かかることもありますので、あらかじめご自分で NHK 教育テレビに合わせておくことをおすすめします。
●自動時刻合わせ機能は、NHK 教育テレビの時報を利用しています。正規の時報以外に番組の中で時報が放送されると、"時報" と誤って検出し、正しい時刻に設定されません。時刻表示の誤差が 2 分以上あるときは、時刻設定で正しい時刻に合わせ直してください。
●次のようなときは働きません。
・「自動時刻 CH 」を「ーー」にしているとき。
(自動時刻合わせ機能が働いていない状態)
・時報が放送される時刻に電源が入っているとき（再生や録画時など)。
・時報のバックに音楽が流れているとき。
・「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき。
●電源コードを抜いたあとや停電したあとなどは、自動時刻合わせ機能が働いていない状態になります。

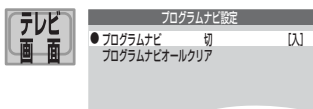
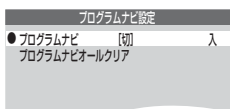
テープリフレッシュする

カセットの録画内容をすべて消す
（テープリフレッシュ）

この操作をすると映像、音声、ナビデータはすべて消え、元に戻すことができません。消してよいかよく確かめてから行ってください。
●テープが新しくなるわけではありません。

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜11)
●**ビデオ / テレビスイッチ**を［**ビデオ**］にする。
●テープリフレッシュしたいカセットを入れる。

■テープリフレッシュを行う前に

本機でプログラムナビ「入」で予約録画したカセットのとき
「プログラムナビ設定」の「プログラムナビ」を「入」にしておく。(➜24)

本機以外で予約録画したカセットのとき
（当社製プログラムナビ機能付ビデオも含む）
「プログラムナビ設定」の「プログラムナビ」を「切」にしておく。(➜24)

1 **押す**

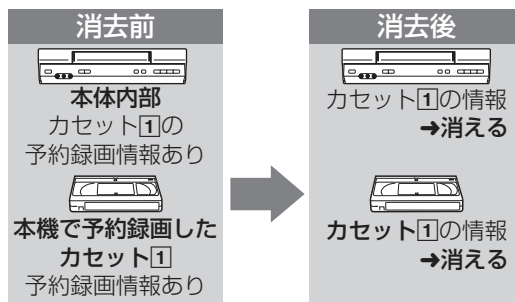
2 ［▲］［▼］で「テープリフレッシュ」を選び、
［実行］を押す

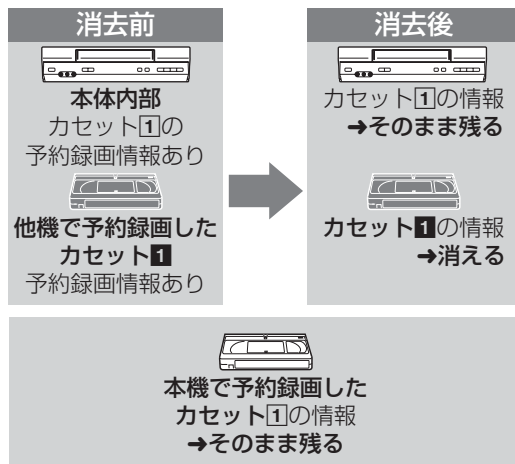
3 **手順2の画面が消えないうちに、もう一度**
2秒以上押す
●テープリフレッシュが始まります。

■途中でやめる

［停止 ■］を押す。
●止めたところまでは消去されています。

■テープリフレッシュについて

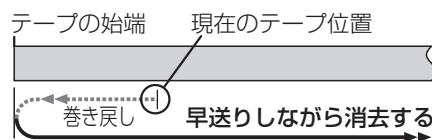
本機でプログラムナビ「入」で予約録画したカセットのとき
●必ず「プログラムナビ」を「入」にしてください。

●「切」にして消去すると、本体内部は消去したカセットの情報が残ったままになってしまいます。

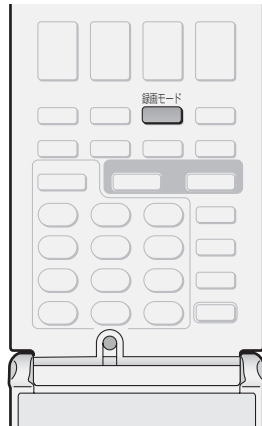
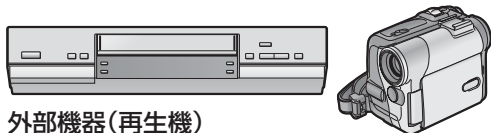
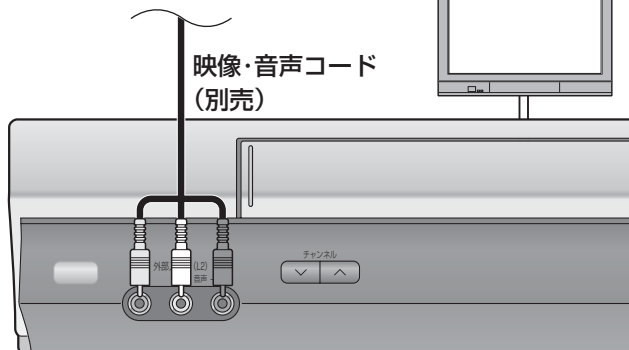
本機以外で予約録画したカセットのとき
（当社製プログラムナビ機能付ビデオも含む）
●必ず「プログラムナビ」を「切」にしてください。

●「入」にして消去すると、本体内部は、本機で録画したカセット番号（例では 1）の情報も消えてしまいます。

●「モード設定」の「テープ長さ」(➜28) を正しく合わせておかないと、テープの残り時間が正しく表示されません。
●テープリフレッシュしたあとに再生動作をしたとき、テープカウンターの数字が動くことがありますが、そのまま新しく番組などを録画しても影響ありません。

■テープリフレッシュの動作

1 テープを始端まで巻き戻す。
2 早送りしながら、録画された内容を消去していく。

3 終端まで消去すると、始端まで巻き戻して停止する。
●120分カセットで約21分かかります。（目安です）
●誤消去防止用の「つめ」を折り取っているカセット、または誤消去防止つまみが「OFF」になっているカセットはテープリフレッシュできません。

外部入力を録画する

■ふたをひらいたところ

他のビデオなどから録画する

例では、前面の外部入力2(L2)端子に接続していますが、後面の外部入力1(L1)端子に接続することもできます。

【お願い / ヒント】
●外部機器の音声出力端子がモノラルのときは、ステレオ⟷モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。

準備 ●ビデオ / テレビスイッチを [ビデオ] にする。
●「つめ」の折れていないカセットを入れる。(➜14)

1	チャンネル	外部機器を接続した外部入力チャンネルを選ぶ **押す** 本体表示窓 L2 L1： 外部入力1端子(後面)に接続したとき L2： 外部入力2端子(前面)に接続したとき
2	再生	録画の開始点を探す **押す**
	一時停止/スロー	録画の開始点で、静止画にする **押す**
	録画	録画の一時停止にする **押す**
3	録画モード	録画モードを選ぶ **数回押す** ●"標準"、"3倍"、"5倍"から選びます。
4		再生機で、 **再生を始める**
5	一時停止/スロー	録画を始めたい場面で、 **押す** 3倍 0:00

■録画をやめる
[停止 ■] を押す。
●再生機も停止させてください。

■映像が乱れたり、色合いが悪くなったりするとき
●市販されているビデオソフト(レンタルビデオも含む)やBSデジタル/CSデジタル放送などには、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されているものがあります。コピー禁止処理されている信号を本機に入力しても、正しく録画できません。また、本機を経由してテレビで見ようとしても、映像が乱れたり、明るさが急に変わったり、色合いが悪くなったりします。

■本機を再生機として使うとき
●モード設定(➜28)の「オンスクリーン」を「切」にすると、画面に不要な文字や表示を出さなくなります。

■テレビの近くで操作するとき
●再生機をテレビに近付けると、黒い帯状のノイズが録画されてしまうことがあります。このときはできるだけ離してください。

■BSチューナー内蔵テレビからBS番組を予約録画するとき
●本機後面の外部入力1(L1)端子とテレビのモニター出力端子を接続している場合は、Gコード予約でBS番組を録画することができます。その際、本機の録画チャンネルは自動的に外部入力チャンネル"L1"が選ばれます。詳しくは、テレビの説明書もお読みください。

故障かな？

修理を依頼される前に、症状を確かめてください。これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状は、お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」(➜39) にお問い合わせください。

電源

■電源プラグをコンセントに差し込んでいるのに、操作できない
- 予約録画の待機中になっている。(➜23)

■自動的に電源が切れた
- 電力モード設定「自動電源 切」が「2H」または「6H」になっている。(不要な電力の消費をおさえます)(➜29)

接続・設置

■テレビに本機の画面が出ない
- テレビの入力を切り換えていない。(➜11)

カセット

■カセットが取り出せない
- 予約録画の待機中、または実行中になっている。(➜23)
- 録画中になっている。(➜18)

リモコン

■リモコンが操作できない
- 電池が消耗している。(➜8)
- 使用環境、使用回数などにもよりますが、電池の寿命は約 1 年です (リモコン表示部は点灯していても、操作できないときがあります)
- 本体のリモコン受信部に向けて操作していない。(➜8)
- リモコンと本体の間に障害物などがある。(➜8)

■本機が操作できない
- **ビデオ / テレビスイッチ**が **[ビデオ]** になっていない。
- 予約録画の待機中になっている。(➜23)
- 本体とリモコンモードが合っていない。(➜28)
- 電池を交換すると、リモコンモードを合わせ直す必要がある場合があります。
- 本体をラックに入れて使用するときは、ガラス扉の厚さや色によって、操作できる範囲が短くなることがあります。

■テレビが操作できない
- **ビデオ / テレビスイッチ**が **[テレビ]** になっていない。
- メーカー番号が合っていない。(➜11)
- 電池を交換すると、メーカー番号を合わせ直す必要がある場合があります。

再生

■再生できない
- 他のテレビ方式 (PAL(パル)、SECAM(セカム) など) で録画されたカセットは再生できません。

■再生画面がチラチラする
- ビデオヘッドが汚れている。(➜17)
- テープが古い、またはいたんでいる。(➜6)

■再生画面がブルーバックになる
- テープの未録画部分、または記録状態の悪い部分を再生している。
- 汚れたり、いたんだりしたテープを使うと、故障してブルーバック画面になることがあります。
  →このときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■再生画面にノイズが出る (➜17)
- 本機以外のビデオで3倍/5倍モードを使って録画されたテープを再生した場合は、テープによっては画面にノイズが出る場合があります。
  保存を目的とするときは、標準モードで録画することをおすすめします。

録画・予約録画

■録画できない
- カセットの誤消去防止用の「つめ」が折れている。(➜14)
- カセットの誤消去防止用つまみが「 OFF 」になっている。(➜14)

■テレビ番組が録画できない
- 録画したい番組のチャンネルを選んでいない。

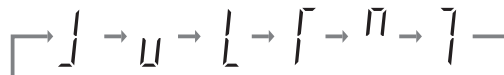
■Gコード予約ができない
- ガイドチャンネルが正しく設定されていない。(➜13)
- 複数のチャンネルポジションに、同じガイドチャンネルが設定されている。
  →ガイドチャンネルを正しく設定する。また、不要なチャンネルは削除する。(➜13)

■予約録画が正しくできない
- 予約内容 (予約チャンネルや開始・終了時刻など) が間違っている。(➜22)
- 予約録画の待機状態になっていない。(➜23)
- 予約録画の時間帯が重なっている。

■[停止 ■] を押しても、予約録画が終わらない
- 予約録画実行中は **[停止 ■]** を押しても停止しません。(➜23)

■予約録画が終わっても、予約内容が消えない
- 毎日・毎週予約のときは消えません。

表示

■テープカウンター表示の値が動かない
- テープの未録画部分では、値は動かずに分表示の部分が下記のようになります。

汚れたり、いたんだりしたテープを使って本機が故障したときも、上図のような表示になることがあります。
このときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■本体表示窓の時刻表示が"0：00"で点滅している
- 時刻が合っていない。(➜29)

■電源を切ったら、本体表示窓の表示が消えた
- 電力モード設定「時刻表示」が「切」になっている。(➜29)

■何か操作をすると、本体表示窓の"◴" と本体の [タイマー予約 ◴切 / 入] が点滅する
- 予約録画の待機中、または実行中になっている。(➜23)

音声

■聞きたい音声が聞こえない
- 正しい音声を選んでいない。(➜27)

■音声がステレオではない
- ステレオ音声を選んでいない。(➜27)

■ステレオ音声がブツブツと聞こえる
- トラッキングがずれている。(➜17)
- 再生中のテープに傷などが付いている。

編集

■黒い帯状のノイズが録画された

●再生側ビデオがテレビに近いために、テレビからの妨害を受けている。
→再生側のビデオをテレビから離す。

■外部機器から録画・録音できない

●正しく接続していない。
●再生機を接続した外部入力チャンネル"L1" または"L2" を選んでいない。(➜31)

■ビデオソフトをダビングしたが、映像が乱れたり、色合いが悪くなったりする

●コピー禁止処理されているビデオをダビングした。
→市販されているビデオソフト (レンタルビデオも含む) などは、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されているものがあります。コピー禁止処理された映像は正しく録画できません。

自己診断表示機能

本機は異常の状態をお知らせする自己診断表示機能を持っています。

●本機の設置中や使用中に異常を検出すると、本体表示窓に下記のサービス番号を表示します。
●サービス番号は、例えば"U11"のように、英文字と 2 けたの数字で表示されます。

■U11

ビデオヘッドが汚れている

●ビデオヘッドをクリーニングする。(➜17)

■U30

リモコンモードが合っていない

●リモコンモードを合わせる。(➜28)

■H □□または F □□

異常と思われます

(H 、F 以降の数字は、本機の状態によって変わります)

●「故障かな？」の項目に従って点検してください。
それでもサービス番号が消えないときは、以下の操作をしてください。

1 電源プラグをコンセントから抜き、数秒後再び差し込む。
2 **[ビデオ電源]** を押し、電源を入れる。
(直ることがあります)

上記の操作をしてもサービス番号が消えない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの修理ご相談窓口へ修理を依頼してください。
なお、修理のご依頼の際には、「サービス番号、H01 」などとお知らせください。

別売品のご紹介

本書で紹介させていただいている別売品の一例です。
●品番は 2004 年 11 月現在のものです。

■映像・音声コード (ステレオ ⟷ ステレオ)

●RP- CVP3G10(1.0 m)
●RP- CVP3G15(1.5 m)

■映像・音声コード (ステレオ ⟷ モノラル)

●RP- CVP2G10(1.0 m)
●RP- CVP2G20(2.0 m)

■カセットアダプター

●VW- TCA7

■75Ω 同軸ケーブル＊

●VUA7051(1.4 m)

■V ・U 分波器＊

●VUA7052F(F 型接栓付き)

■75Ω アンテナプラグ (VHF/UHF 入力端子専用) ＊

●VSQ1035

■アンテナプラグ＊

●VUA7050

■ビデオヘッドクリーナー＊ ★

●VFK0923FM(乾式、使用回数 180 回)
●VFK0923FS(乾式、使用回数 30 回)

＊サービスルート扱いでご用意しております。

ご参考

市外局番入力チャンネル設定一覧表

市外局番入力チャンネル設定（➜12）を行うと、この表のように自動的に放送局が登録されます。
市外局番に変更があったときでも、この表の市外局番で設定してください。

都道府県	都市名	市外局番	PO（チャンネルポジション）／CH（受信チャンネル）・表示（表示チャンネル）・ガイドCH（ガイドチャンネル）																			
			PO ❶				PO ❷				PO ❸				PO ❹				PO ❺			
			放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH
北海道	札幌	011	ＨＢＣテレビ	1	1	1					ＮＨＫ総合札幌	3	3	80	ＴＶ北海道	17	17	17	ＳＴＶテレビ	5	5	5
	旭川	0166					ＮＨＫ教育札幌	2	2	90					ＴＶ北海道	33	33	17				
	北見	0157					ＮＨＫ教育札幌	2	2	90												
	帯広	0155	ＨＴＢテレビ	34	34	35									ＮＨＫ総合札幌	4	4	80				
	釧路/室蘭	0154/0143					ＮＨＫ教育札幌	2	2	90					ＴＶ北海道	29	29	17				
	函館	0138	ＴＶ北海道	21	21	17	ＵＨＢテレビ	27	27	27	ＨＴＢテレビ	35	35	35	ＮＨＫ総合札幌	4	4	80				
青森	青森	017	青森放送	1	1	1					ＮＨＫ総合青森	3	3	80					ＮＨＫ教育青森	5	5	90
	八戸	0178													青森朝日放送	31	31	34				
秋田	秋田	018					ＮＨＫ教育秋田	2	2	90									秋田朝日放送	31	31	31
	大館	0186	青森放送	1	1	1									ＮＨＫ総合秋田	4	4	80	秋田朝日放送	59	59	31
岩手	盛岡	019	東北放送	1	1	1	めんこいテレビ	33	33	33	テレビ岩手	35	35	35	ＮＨＫ総合盛岡	4	4	80	ＩＡＴテレビ	31	31	20
宮城	仙台	022	東北放送	1	1	1					ＮＨＫ総合仙台	3	3	80					ＮＨＫ教育仙台	5	5	90
山形	山形	023													ＮＨＫ教育山形	4	4	90	さくらんぼ	30	30	30
	鶴岡	0235	山形放送	1	1	10					ＮＨＫ総合山形	3	3	80					さくらんぼ	24	24	30
福島	福島	024	東北放送	1	1	1	ＮＨＫ教育福島	2	2	90					テレビユー福島	31	31	31				
	会津若松	0242	ＮＨＫ総合福島	1	1	80					ＮＨＫ教育福島	3	3	90	テレビユー福島	47	47	31				
	いわき	0246					テレビユー福島	32	32	31					ＮＨＫ総合福島	4	4	80				
茨城	水戸	029	ＮＨＫ総合東京	44	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	46	3	90	日本テレビ	42	4	4	放送大学	16	16	16
栃木	宇都宮	028	ＮＨＫ総合東京	29	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	27	3	90	日本テレビ	25	4	4	とちぎテレビ	31	31	23
群馬	前橋	027	ＮＨＫ総合東京	52	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	50	3	90	日本テレビ	54	4	4	群馬テレビ	48	48	48
埼玉	さいたま	048	ＮＨＫ総合東京	1	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
千葉	千葉	043	ＮＨＫ総合東京	1	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
東京	東京	03	ＮＨＫ総合東京	1	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
神奈川	横浜	045	ＮＨＫ総合東京	1	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
山梨	甲府	055	ＮＨＫ総合甲府	1	1	80					ＮＨＫ教育甲府	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5
新潟	新潟	025									新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟放送	5	5	5
長野	長野	026					ＮＨＫ総合長野	2	2	80					長野朝日放送	20	20	20				
	飯田	0265	長野朝日放送	44	44	20					ＮＨＫ教育長野	3	3	90	ＮＨＫ総合長野	4	4	80				
富山	富山	0764	北日本放送	1	1	1	ＭＲＯテレビ	6	6	6	ＮＨＫ総合富山	3	3	80	石川テレビ	37	37	37				
石川	金沢	076	北日本放送	1	1	1					富山テレビ	34	34	34	ＮＨＫ総合金沢	4	4	80				
福井	福井	0776									ＮＨＫ教育福井	3	3	90								
静岡	静岡	054					ＮＨＫ教育静岡	2	2	90					静岡第一テレビ	31	31	31				
	浜松	053	東海テレビ	1	1	1	静岡第一テレビ	30	30	31					ＮＨＫ総合静岡	4	4	80	ＣＢＣテレビ	5	5	5
岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1	1	1					ＮＨＫ総合名古屋	39	3	80					ＣＢＣテレビ	5	5	5
愛知	名古屋	052	東海テレビ	1	1	1					ＮＨＫ総合名古屋	3	3	80					ＣＢＣテレビ	5	5	5
三重	津	059	東海テレビ	1	1	1	テレビ愛知	25	25	25	ＮＨＫ総合名古屋	31	3	80	毎日放送	4	4	4	ＣＢＣテレビ	5	5	5
滋賀	大津	077					ＮＨＫ総合大阪	28	28	80					毎日放送	36	4	4				
京都	京都	075					ＮＨＫ総合大阪	32	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
大阪	大阪	06					ＮＨＫ総合大阪	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
兵庫	神戸	078					ＮＨＫ総合大阪	28	2	80	サンテレビ	36	36	36	毎日放送	18	4	4	テレビ大阪	19	19	19
奈良	奈良	0742					ＮＨＫ総合大阪	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4	ＮＨＫ総合大阪	51	51	―
和歌山	和歌山	073					ＮＨＫ総合大阪	32	2	80					毎日放送	42	4	4	テレビ和歌山	30	30	30
鳥取	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1	1					ＮＨＫ総合鳥取	3	3	80	ＮＨＫ教育鳥取	4	4	90				
島根	松江	0852	日本海テレビ	30	30	1																
	浜田	0855					ＮＨＫ総合松江	2	2	80	日本海テレビ	54	54	1					山陰放送	5	5	10
岡山	岡山	086	ＯＨＫテレビ	35	35	35	テレビせとうち	23	23	23	ＮＨＫ教育岡山	3	3	90					ＮＨＫ総合岡山	5	5	80
広島	広島	082	テレビ新広島	31	31	31					ＮＨＫ総合広島	3	3	80	中国放送	4	4	4				
	福山	084	テレビ新広島	54	54	31					ＮＨＫ教育広島	3	3	90					ＮＨＫ総合広島	5	5	80
山口	山口	083	ＮＨＫ教育山口	1	1	90	ＫＢＣテレビ	2	2	1	ＴＶＱ九州放送	23	23	19	山口朝日放送	28	28	28	大分放送	5	5	5
香川	高松	087	テレビせとうち	19	19	23					ＮＨＫ教育高松	39	39	90	毎日放送	4	4	4	ＮＨＫ総合高松	37	37	80
徳島	徳島	088	四国放送	1	1	1	テレビ大阪	19	19	19	ＮＨＫ総合徳島	3	3	80	毎日放送	4	4	4	テレビ和歌山	55	55	30
愛媛	松山	089	テレビせとうち	23	23	23	ＮＨＫ教育松山	2	2	90	広島テレビ	12	12	12	広島ホーム	35	35	35	テレビ新広島	31	31	31
	新居浜	0897	テレビせとうち	23	23	23	ＮＨＫ総合松山	2	2	80	広島テレビ	12	12	12	ＮＨＫ教育松山	4	4	90	テレビ新広島	31	31	31
高知	高知	0888													ＮＨＫ総合高知	4	4	80				
福岡	福岡	092	ＫＢＣテレビ	1	1	1	サガテレビ	36	36	36	ＮＨＫ総合福岡	3	3	80	ＲＫＢ毎日放送	4	4	4	ＴＶＱ九州放送	19	19	19
	北九州	093					ＫＢＣテレビ	2	2	1	ＦＢＳテレビ	35	35	37	サガテレビ	36	36	36	ＴＶＱ九州放送	23	23	19
佐賀	佐賀	0952	ＫＢＣテレビ	57	57	1	ＮＨＫ教育佐賀	40	40	90	ＦＢＳテレビ	52	52	37	サガテレビ	36	36	36	ＴＶＱ九州放送	14	14	19
長崎	長崎	095	ＮＨＫ教育長崎	1	1	90	ＫＢＣテレビ	57	57	1	ＮＨＫ総合長崎	3	3	80	ＲＫＢ毎日放送	4	4	4	長崎放送	5	5	5
熊本	熊本	096	ＫＢＣテレビ	1	1	1	ＮＨＫ教育熊本	2	2	90	熊本朝日放送	16	16	16	ＫＫＴテレビ	22	22	22	長崎放送	5	5	5
大分	大分	097	ＫＢＣテレビ	1	1	1					ＮＨＫ総合大分	3	3	80	ＲＫＢ毎日放送	4	4	4	大分放送	5	5	5
宮崎	宮崎	0985	南日本放送	1	1	1					テレビ宮崎	35	35	35								
	延岡	0982					ＮＨＫ教育宮崎	2	2	90					ＮＨＫ総合宮崎	4	4	80				
鹿児島	鹿児島	099	南日本放送	1	1	1	テレビ熊本	34	34	34	ＮＨＫ総合鹿児島	3	3	80	テレビ宮崎	35	35	35	ＮＨＫ教育鹿児島	5	5	90
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	30	テレビ熊本	34	34	34					鹿児島放送	23	23	32				
沖縄	那覇	098	琉球朝日放送	28	28	28	ＮＨＫ総合沖縄	2	2	80												

(VHF/UHF)

●一覧表の ① ～ ⑫ の放送局は、リモコンの [1] ～ [12] を押すだけで選ぶことができます。
●マニュアルチャンネル設定を行う方は、各放送局のガイドチャンネルを「ガイドCH」の項目のとおり合わせてください。
(例：NHK総合テレビ→80、NHK教育テレビ→90)

PO(チャンネルポジション)／CH(受信チャンネル)・表示(表示チャンネル)・ガイドCH(ガイドチャンネル)																											
PO ⑥				PO ⑦				PO ⑧				PO ⑨				PO ⑩				PO ⑪				PO ⑫			
放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH
								ＵＨＢテレビ	27	27	**27**					ＨＴＢテレビ	35	35	**35**					ＮＨＫ教育札幌	12	12	**90**
				ＳＴＶテレビ	7	7	**5**	ＵＨＢテレビ	37	37	**27**	ＮＨＫ総合札幌	9	9	**80**	ＨＴＢテレビ	39	39	**35**	ＨＢＣテレビ	11	11	**1**				
				ＳＴＶテレビ	7	7	**5**	ＵＨＢテレビ	59	59	**27**	ＮＨＫ総合札幌	9	9	**80**	ＨＴＢテレビ	61	61	**35**	ＨＢＣテレビ	53	53	**1**				
ＨＢＣテレビ	6	6	**1**					ＵＨＢテレビ	32	32	**27**					ＳＴＶテレビ	10	10	**5**					ＮＨＫ教育札幌	12	12	**90**
				ＳＴＶテレビ	7	7	**5**	ＵＨＢテレビ	41	41	**27**	ＮＨＫ総合札幌	9	9	**80**	ＨＴＢテレビ	39	39	**35**	ＨＢＣテレビ	11	11	**1**				
ＨＢＣテレビ	6	6	**1**													ＮＨＫ教育札幌	10	10	**90**					ＳＴＶテレビ	12	12	**5**
								ＵＨＢテレビ	27	27	**27**					青森朝日放送	34	34	**34**	ＨＴＢテレビ	35	35	**35**	青森テレビ	38	38	**38**
				ＮＨＫ教育青森	7	7	**90**					ＮＨＫ総合青森	9	9	**80**					青森放送	11	11	**1**	青森テレビ	33	33	**38**
												ＮＨＫ総合秋田	9	9	**80**					秋田放送	11	11	**11**	秋田テレビ	37	37	**37**
秋田放送	6	6	**11**					ＮＨＫ教育秋田	8	8	**90**													秋田テレビ	57	57	**37**
ＩＢＣテレビ	6	6	**6**	ミヤギテレビ	34	34	**34**	ＮＨＫ教育盛岡	8	8	**90**					東日本放送	32	32	**32**					仙台放送	12	12	**12**
				東日本放送	32	32	**32**					ミヤギテレビ	34	34	**34**									仙台放送	12	12	**12**
テレビユー山形	36	36	**36**					ＮＨＫ総合山形	8	8	**80**					山形放送	10	10	**10**					山形テレビ	38	38	**38**
ＮＨＫ教育山形	6	6	**90**					テレビユー山形	22	22	**36**													山形テレビ	39	39	**38**
福島中央テレビ	33	33	**33**	東日本放送	32	32	**32**	ミヤギテレビ	34	34	**34**	ＮＨＫ総合福島	9	9	**80**	福島放送	35	35	**35**	福島テレビ	11	11	**11**	仙台放送	12	12	**12**
福島テレビ	6	6	**11**	東日本放送	32	32	**32**	福島中央テレビ	37	37	**33**	ミヤギテレビ	34	34	**34**	福島放送	41	41	**35**					仙台放送	12	12	**12**
福島中央テレビ	34	34	**33**					福島テレビ	8	8	**11**					ＮＨＫ教育福島	10	10	**90**					福島放送	36	36	**35**
ＴＢＳテレビ	40	6	**6**					フジテレビ	38	8	**8**	千葉テレビ	39	46	**46**	テレビ朝日	36	10	**10**					テレビ東京	32	12	**12**
ＴＢＳテレビ	23	6	**6**					フジテレビ	21	8	**8**					テレビ朝日	19	10	**10**					テレビ東京	17	12	**12**
ＴＢＳテレビ	56	6	**6**	放送大学	40	16	**16**	フジテレビ	58	8	**8**	テレビ埼玉	38	38	**38**	テレビ朝日	60	10	**10**					テレビ東京	62	12	**12**
ＴＢＳテレビ	6	6	**6**	テレビ埼玉	38	38	**38**	フジテレビ	8	8	**8**	千葉テレビ	46	46	**46**	テレビ朝日	10	10	**10**	群馬テレビ	48	48	**48**	テレビ東京	12	12	**12**
ＴＢＳテレビ	6	6	**6**	ＴＶＫテレビ	42	42	**42**	フジテレビ	8	8	**8**	千葉テレビ	46	46	**46**	テレビ朝日	10	10	**10**	テレビ埼玉	38	38	**38**	テレビ東京	12	12	**12**
ＴＢＳテレビ	6	6	**6**	ＴＶＫテレビ	42	42	**42**	フジテレビ	8	8	**8**	千葉テレビ	46	46	**46**	テレビ朝日	10	10	**10**	テレビ埼玉	38	38	**38**	テレビ東京	12	12	**12**
ＴＢＳテレビ	6	6	**6**	ＴＶＫテレビ	42	42	**42**	フジテレビ	8	8	**8**					テレビ朝日	10	10	**10**					テレビ東京	12	12	**12**
テレビ山梨	37	37	**37**	ＴＢＳテレビ	6	6	**6**	フジテレビ	8	8	**8**					テレビ朝日	10	10	**10**					テレビ東京	12	12	**12**
								ＮＨＫ総合新潟	8	8	**80**					新潟総合テレビ	35	35	**35**					ＮＨＫ教育新潟	12	12	**90**
テレビ信州	30	30	**30**									ＮＨＫ教育長野	9	9	**90**	長野放送	38	38	**38**	信越放送	11	11	**11**				
信越放送	6	6	**11**					テレビ信州	42	42	**30**					長野放送	40	40	**38**								
チューリップ	32	32	**32**													ＮＨＫ教育富山	10	10	**90**					富山テレビ	34	34	**34**
ＭＲＯテレビ	6	6	**6**	北陸朝日放送	25	25	**25**	ＮＨＫ教育金沢	8	8	**90**					テレビ金沢	33	33	**33**					石川テレビ	37	37	**37**
ＭＲＯテレビ	6	6	**6**									ＮＨＫ総合福井	9	9	**80**					福井放送	11	11	**11**	福井テレビ	39	39	**39**
静岡朝日テレビ	33	33	**33**									ＮＨＫ総合静岡	9	9	**80**					ＳＢＳテレビ	11	11	**11**	テレビ静岡	35	35	**35**
ＳＢＳテレビ	6	6	**11**	テレビ愛知	25	25	**25**	ＮＨＫ教育静岡	8	8	**90**					静岡朝日テレビ	28	28	**33**					テレビ静岡	34	34	**35**
テレビ愛知	25	25	**25**	岐阜テレビ	37	37	**37**	三重テレビ	33	33	**33**	ＮＨＫ教育名古屋	9	9	**90**					メ～テレ	11	11	**11**	中京テレビ	35	35	**35**
岐阜テレビ	37	37	**37**	中京テレビ	35	35	**35**	三重テレビ	33	33	**33**	ＮＨＫ教育名古屋	9	9	**90**					メ～テレ	11	11	**11**	テレビ愛知	25	25	**25**
ＡＢＣテレビ	6	6	**6**	三重テレビ	33	33	**33**	関西テレビ	8	8	**8**	ＮＨＫ教育名古屋	9	9	**90**	読売テレビ	10	10	**10**	メ～テレ	11	11	**11**	中京テレビ	35	35	**35**
ＡＢＣテレビ	38	6	**6**	京都テレビ	34	34	**34**	関西テレビ	40	8	**8**	びわ湖放送	30	30	**30**	読売テレビ	42	10	**10**					ＮＨＫ教育大阪	46	46	**90**
ＡＢＣテレビ	6	6	**6**	京都テレビ	34	34	**34**	関西テレビ	8	8	**8**	サンテレビ	36	36	**36**	読売テレビ	10	10	**10**					ＮＨＫ教育大阪	12	12	**90**
ＡＢＣテレビ	6	6	**6**	京都テレビ	34	34	**34**	関西テレビ	8	8	**8**	サンテレビ	36	36	**36**	読売テレビ	10	10	**10**					ＮＨＫ教育大阪	12	12	**90**
ＡＢＣテレビ	20	6	**6**					関西テレビ	22	8	**8**					読売テレビ	24	10	**10**					ＮＨＫ教育大阪	26	12	**90**
ＡＢＣテレビ	6	6	**6**	京都テレビ	34	34	**34**	関西テレビ	8	8	**8**	サンテレビ	36	36	**36**	読売テレビ	10	10	**10**	奈良テレビ	55	55	**55**	ＮＨＫ教育大阪	12	12	**90**
ＡＢＣテレビ	44	6	**6**					関西テレビ	46	8	**8**					読売テレビ	48	10	**10**					ＮＨＫ教育大阪	26	12	**90**
																山陰放送	22	22	**10**					山陰中央テレビ	24	24	**34**
ＮＨＫ総合松江	6	6	**80**					山陰中央テレビ	34	34	**34**					山陰放送	10	10	**10**					ＮＨＫ教育松江	12	12	**90**
								山陰中央テレビ	58	58	**34**	ＮＨＫ教育松江	9	9	**90**												
				瀬戸内海放送	25	25	**33**					西日本放送	9	9	**9**					山陽放送	11	11	**11**				
				ＮＨＫ教育広島	7	7	**90**					広島ホーム	35	35	**35**									広島テレビ	12	12	**12**
				中国放送	7	7	**4**					広島ホーム	57	57	**35**					広島テレビ	11	11	**12**				
				テレビ山口	38	38	**38**	ＲＫＢ毎日放送	8	8	**4**	ＮＨＫ総合山口	9	9	**80**	テレビ西日本	10	10	**9**	山口放送	11	11	**11**	ＦＢＳテレビ	35	35	**37**
ＡＢＣテレビ	6	6	**6**	瀬戸内海放送	33	33	**33**	関西テレビ	8	8	**8**	西日本放送	9	9	**9**	読売テレビ	10	10	**10**	山陽放送	29	29	**11**	ＯＨＫテレビ	31	31	**35**
ＡＢＣテレビ	6	6	**6**	サンテレビ	36	36	**36**	関西テレビ	8	8	**8**					読売テレビ	10	10	**10**					ＮＨＫ教育徳島	38	12	**90**
ＮＨＫ総合松山	6	6	**80**	愛媛朝日テレビ	25	25	**25**	あいテレビ	29	29	**29**	西日本放送	9	9	**9**	南海放送	10	10	**10**	山陽放送	11	11	**11**	愛媛放送	37	37	**37**
南海放送	6	6	**10**	瀬戸内海放送	33	33	**33**	あいテレビ	27	27	**29**	西日本放送	9	9	**9**	愛媛朝日テレビ	14	14	**25**	山陽放送	11	11	**11**	愛媛放送	36	36	**37**
ＮＨＫ教育高知	6	6	**90**					高知放送	8	8	**8**					テレビ高知	38	38	**38**	高知さんさん	40	40	**40**				
ＮＨＫ教育福岡	6	6	**90**									テレビ西日本	9	9	**9**					ＲＫＫテレビ	11	11	**11**	ＦＢＳテレビ	37	37	**37**
ＮＨＫ総合福岡	6	6	**80**					ＲＫＢ毎日放送	8	8	**4**					テレビ西日本	10	10	**9**	ＲＫＫテレビ	11	11	**11**	ＮＨＫ教育福岡	12	12	**90**
テレビ熊本	34	34	**34**	長崎放送	5	5	**5**	ＲＫＢ毎日放送	48	48	**4**	ＮＨＫ総合佐賀	38	38	**80**	テレビ西日本	60	60	**9**	ＲＫＫテレビ	11	11	**11**	テレビ長崎	37	37	**37**
テレビ熊本	34	34	**34**	長崎国際テレビ	25	25	**25**	テレビ西日本	9	9	**9**	長崎文化放送	27	27	**27**	ＲＫＫテレビ	11	11	**11**	テレビ長崎	37	37	**37**	ＫＫＴテレビ	22	22	**22**
テレビ熊本	34	34	**34**	テレビ長崎	37	37	**37**	サガテレビ	36	36	**36**	ＮＨＫ総合熊本	9	9	**80**	ＴＶＱ九州放送	19	19	**19**	ＲＫＫテレビ	11	11	**11**	ＲＫＢ毎日放送	4	4	**4**
南海放送	10	10	**10**	テレビ大分	36	36	**36**	ＦＢＳテレビ	37	37	**37**	大分朝日放送	24	24	**24**	ＴＶＱ九州放送	19	19	**19**	テレビ西日本	9	9	**9**	ＮＨＫ教育大分	12	12	**90**
				鹿児島放送	32	32	**32**	ＮＨＫ総合宮崎	8	8	**80**	鹿児島テレビ	38	38	**38**	宮崎放送	10	10	**10**					ＮＨＫ教育宮崎	12	12	**90**
宮崎放送	6	6	**10**					テレビ宮崎	39	39	**35**																
宮崎放送	10	10	**10**	鹿児島放送	32	32	**32**	ＫＫＴテレビ	22	22	**22**	鹿児島テレビ	38	38	**38**	熊本朝日放送	16	16	**16**	鹿児島読売	30	30	**30**				
鹿児島テレビ	35	35	**38**	ＫＫＴテレビ	22	22	**22**	ＮＨＫ総合鹿児島	8	8	**80**	熊本朝日放送	16	16	**16**	南日本放送	10	10	**1**	ＲＫＫテレビ	11	11	**11**	ＮＨＫ教育鹿児島	12	12	**90**
								沖縄テレビ	8	8	**8**					琉球放送	10	10	**10**					ＮＨＫ教育沖縄	12	12	**90**

電源

■転居先で使えるか？
●日本国内であれば使えます。
→転居先で受信チャンネルを正しく設定し直してください。(➜12)

■海外でも使えるか？
●本機は日本国内専用です。
海外では電源電圧などが異なるため使えません。

接続

■モノラルテレビと接続したいが？
●ステレオ⟷モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。(➜33)

■ビデオ入力(映像・音声)端子がないテレビと接続したいが？
●本機とは接続できません。

カセット

■S-VHSまたはD-VHSカセットを使って、録画・再生できるか？
●できます。ただし、S-VHS、D-VHS カセットを使っても、VHS 方式でしか録画できません。
●S-VHS 方式で録画されたカセットは、再生はできますが、S-VHS 本来の高画質にはなりません。
デジタル (D-VHS) 方式で録画された D-VHS カセットは再生できません。(➜14)

■S-VHS-C または VHS-C カセットを使って、録画・再生できるか？
●カセットアダプター (別売) を使えばできます。
ただし、S-VHS-C カセットを使っても、VHS 方式でしか録画できません。
●S-VHS 方式で録画された S-VHS-C カセットは、再生はできますが、S-VHS 本来の高画質にはなりません。

再生

■海外で録画したカセットを再生できるか？
●同じ NTSC 方式の SP(標準)、または EP(3 倍) で録画されたものならできます。

■本機の 5 倍モードで録画したカセットを他のビデオで再生できるか？
●できません。

録画・予約録画

■録画中に、ステレオ放送の左または右音声のみ (2 カ国語放送の主または副音声のみ) に切り換えて聞くことはできるか？
●できます。(➜27)
→ [**音声切換**] で聞きたい音声を選んでください。

■ステレオ放送の左または右音声のみ (2 カ国語放送の主または副音声のみ) を録音できるか？
●できません。(➜27)

■VHF/UHF 放送の録画中に、テレビで BS 放送を見ることはできるか？
●BS チューナー内蔵テレビであれば、見ることができます。

■予約録画は予約した順番に行われるのか？
●予約内容の日付・時刻順に行われます。

■予約録画の待機中に、他のカセットを見ることができるか？ またはカセットを入れ替えることができるか？
●予約録画の待機状態を解除しないとできません。(➜23)

■テレビの電源は入れていなくてもいいのか？
●本機だけで予約録画する場合は、入れなくてもかまいません。
●テレビのチューナーを使って BS 番組などを予約録画する場合、予約録画中は電源を入れておく必要があります。

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電　源	AC 100 V ± 10 % 、50/60 Hz ± 0.5 %
消費電力	動作時：約 11 W **待機時：約 0.9 W ＊** **(時刻表示点灯時・約 1.1 W 、時刻表示消灯時・約 0.3 W)**

＊：省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。

■録画方式
VHS 規格

■テープ速度
標準：33.3 mm/ 秒、3 倍：11.1 mm/ 秒

■使用カセット
VHS ビデオカセット

■録画時間
最大 9 時間 (T-180 使用、3 倍の場合)

■早送り･巻き戻し時間
約 54 秒 (T-120 使用の場合)、
高速リターン時：約 36 秒 (T-120 使用の場合)

■映像方式

●テレビジョン方式
NTSC 方式、525 本、60 フィールド

●入力
1.0 Vp- p 、75 Ω(ピンジャック)

●出力
1.0 Vp- p 、75 Ω(ピンジャック)

●受信チャンネル
VHF　：1 ～ 12 チャンネル
UHF　：13 ～ 62 チャンネル
CATV　：C13 ～ C63 チャンネル

●VHF/UHF アンテナ入力
75 Ω

■音声方式

●入力
309 mV、入力インピーダンス 47 kΩ(ピンジャック)

●出力
309 mV、出力インピーダンス 1kΩ(ピンジャック)、
負荷インピーダンス 10 kΩ

●トラック数
3 トラック (ハイファイ：2 トラック、ノーマル：1 トラック)

■ハイファイ音声特性
ダイナミックレンジ：90 dB 以上
ワウフラッター　：0.005 % 以下
周波数特性　：20 Hz ～ 20 kHz

■許容動作温度
5 ～ 40 ℃

■許容動作湿度
35 ～ 80 %(結露なきこと)

時計部
クォーツ制御、24 時間、デジタル表示

■本体外形寸法
約幅 360 mm ×高さ 89 mm ×奥行 226 mm

■本体質量
約 2.5 kg

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

「故障かな？」(➜32) に従ってご確認のあと、直らないときは、本体表示窓に「サービス番号」(➜33) が表示されているときはその番号を控えておき、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製　品　名	ビデオカセットレコーダー
品　　番	NV- HV72G
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル・パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル・パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは　365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル・パナソニック

修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0904

さくいん

Panasonic　ビデオカセットレコーダー　NV-HV72G　取扱説明書

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検　長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 再生しても映像や音声が出ない
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 水や異物が入った
- 時刻表示などに異常がある
- テープをいためた
- その他の異常や故障がある

▶ このような症状のときは故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ おぼえのため記入されると便利です	お買い上げ日	年　月　日	品　番	NV-HV72G
	販売店名	☎（　　）　－	お客様ご相談窓口 ☎（　　）　－	

松下電器産業株式会社

ネットワーク事業グループ

〒 571 － 8504 大阪府門真市松生町 1 番 15 号

システム事業グループ

〒 571 － 8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号

LSQT0867 A

F1104Tj0